

3月25日記者会見後まで

非公開

令和8年2月9日

臨時部長会議資料

第三期

長野地域

スクラムビジョン

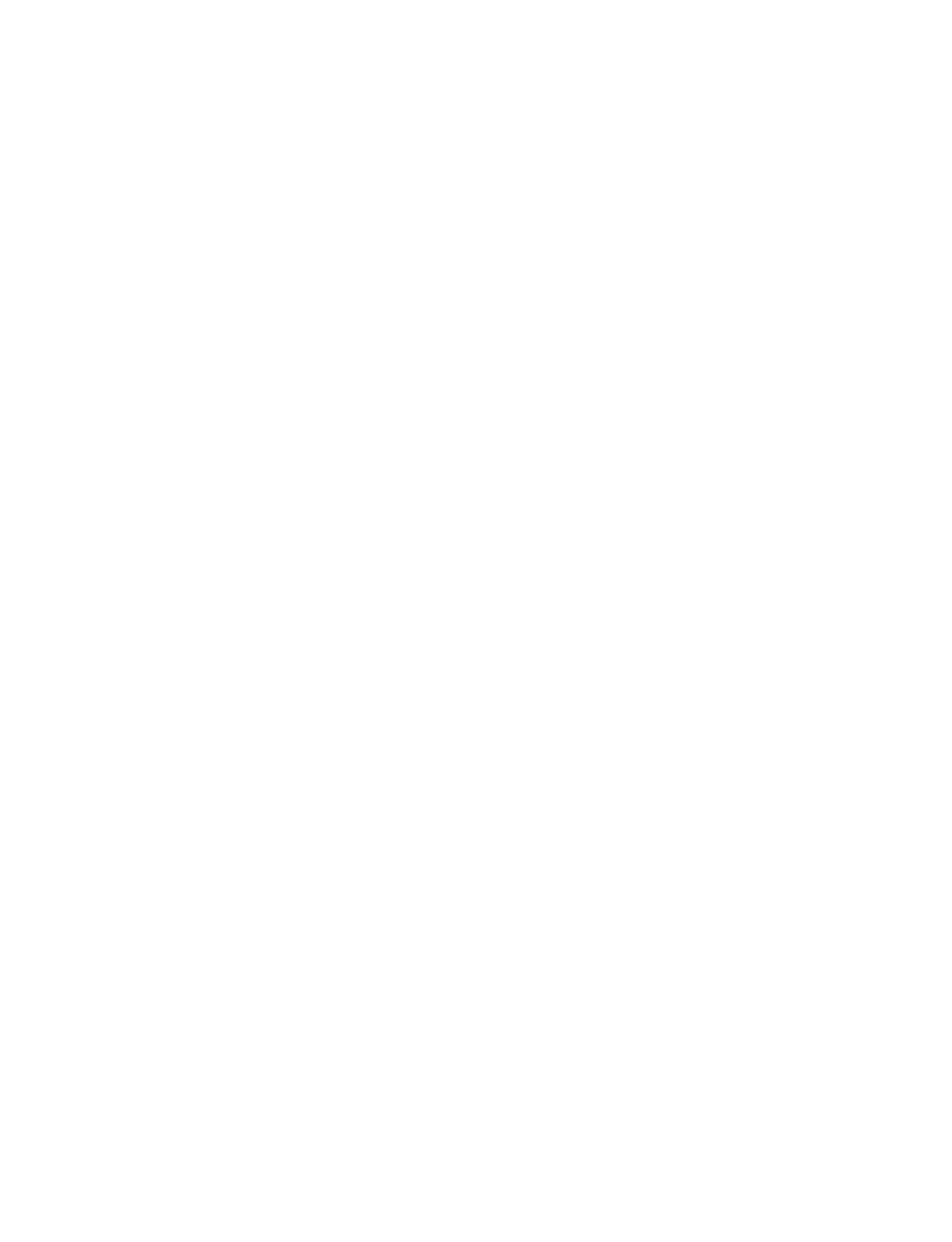
(案)

～強みを活かし、弱みを補いながら～

《長野地域連携中枢都市圏ビジョン》

2026(令和8)年4月

長野市



目次

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 序 策定の趣旨 | 1 |
| I 連携中枢都市圏及び市町村の名称 | 2 |
| 1. 連携中枢都市圏の名称..... | 2 |
| 2. 連携中枢都市圏を構成する市町村の名称..... | 2 |
| II 連携中枢都市圏の中長期的な将来像 | 3 |
| 1. 連携中枢都市圏と構成自治体 | 3 |
| (1) 長野地域連携中枢都市圏の状況 | 3 |
| (2) 圏域内各市町村の状況..... | 6 |
| 2. 圏域の将来像 | 15 |
| (1) これまでの取組 | 15 |
| (2) 圏域を取り巻く情勢..... | 16 |
| (3) 長野圏域の強み・弱み | 17 |
| (4) 目指すべき圏域の将来像 | 17 |
| (5) 中長期的な将来の目標人口 | 18 |
| III 連携協約に基づき推進する具体的取組 | 19 |
| 1. 具体的取組の期間 | 19 |
| 2. 第三期における取組の方向性 | 19 |
| 3. 重点取組テーマ..... | 20 |
| 4. 外部人材の活用方針..... | 20 |
| 5. 推進体制..... | 21 |
| 6. 事業の検証..... | 22 |
| IV 参考資料 | 23 |
| 1. 各市町村の人口動態及び将来推計人口 | 23 |
| 2. 産業の状況..... | 33 |
| 3. 行政及び民間分野に係る都市機能の集積・強化の現状等..... | 39 |
| 4. 用語解説一覧 | 45 |

≪別冊≫ 毎年度更新

III 連携協約に基づき推進する具体的取組

7. 連携事業及びKPI

序 策定の趣旨

日本全体の人口が減少し、地方から都市圏への人口流出が続き、地方の活力が失われつつある現状において、人口減少への対策については、多様な地域特性をもった市町村が、それぞれの特色を活かして取り組んでいくことが基本となります。一方、一つの自治体のみで完結できない課題も少なくないことから、近隣市町村と連携して取り組むことも必要です。

本ビジョンは、長野地域の市町村が、人口減少下における様々な地域の課題に対し、合併によらず、スクラムを組んで「お互いの強みを活かし、弱みを補う」ことにより、持続可能な地域社会を創生するとともに、圏域全体を活性化し発展させていくことを目的に策定するものです。

I 連携中枢都市圏及び市町村の名称

1. 連携中枢都市圏の名称

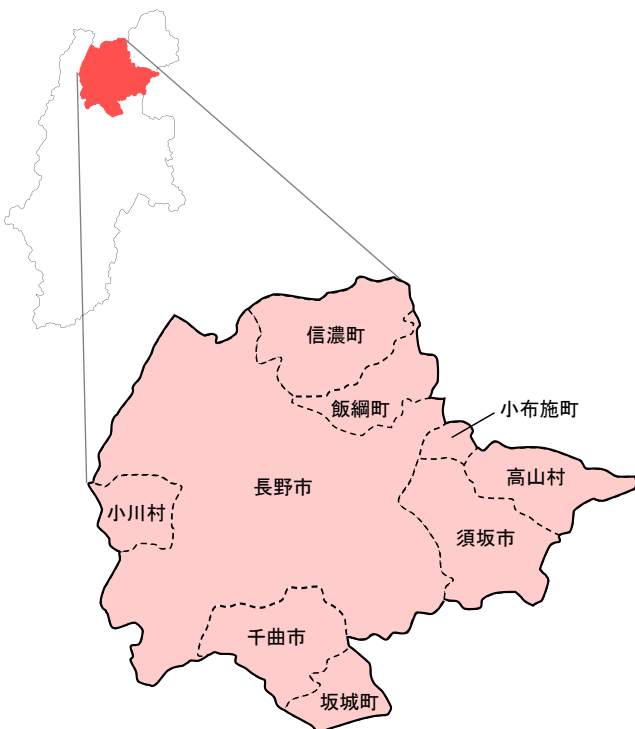
長野地域連携中枢都市圏

※以下、本ビジョンでは長野地域連携中枢都市圏を「圏域」といいます。

2. 連携中枢都市圏を構成する市町村の名称

長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町

圏域9市町村の位置図



人口、面積及び長野市に対する通勤通学割合

| 市町村 | 人口(人) | 面積(km ²) | 通勤通学割合(%) |
|------|---------|----------------------|-----------|
| 長野市 | 372,760 | 834.81 | - |
| 須坂市 | 49,559 | 149.67 | 28.9 |
| 千曲市 | 58,852 | 119.79 | 25.4 |
| 坂城町 | 14,004 | 53.64 | 8.6 |
| 小布施町 | 10,660 | 19.12 | 25.3 |
| 高山村 | 6,617 | 98.56 | 23.5 |
| 信濃町 | 7,739 | 149.30 | 25.3 |
| 小川村 | 2,215 | 58.11 | 41.8 |
| 飯綱町 | 10,296 | 75.00 | 39.9 |
| 合計 | 532,702 | 1,558.00 | - |

人口:2020年国勢調査

面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)

通勤通学割合:2020年国勢調査(長野市に対して従業員又は通学する就業者数及び通学者数を、常住する就業者数及び通学者数(自宅において従業員としての数を控除)で除して得た数値)

Ⅱ 連携中枢都市圏の中長期的な将来像

1. 連携中枢都市圏と構成自治体

(1) 長野地域連携中枢都市圏の状況

① 圏域の概況

圏域を構成する長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村及び飯綱町が位置する長野地域は、長野県の北部に位置し、千曲川と犀川が合流する善光寺平を中心に、政治・経済・文化・教育等の機能が集積し、県の中核的な地域として発展してきました。面積は 1,558.00 平方キロメートルで県全体の 11.5%に当たり、人口規模は 532,702 人(2020 年国勢調査)で同じく 26.0%に当たります。

多種多様な産業が栄え、特に機械・電気・食品をはじめとした製造業は地域経済のけん引役として多くの雇用を創出しています。また、農業も盛んで、様々な農畜産物の生産が行われています。中でも、りんごやぶどう等の果樹は、市場性の高い長野県オリジナル品種のブランド化が進んでいます。県庁所在地である長野市では、官公署が集中していることから、卸売業を中心に、商業が発達しています。

長野地域内は、貴重な歴史文化遺産や温泉をはじめとする豊富な魅力ある観光資源及び四季折々の豊かな自然と風光明媚な景色に恵まれ、年間を通して多くの観光客が訪れます。また、豊富な水資源や森林資源を活用した自然エネルギーの普及に向けた取組が行われています。

交通網については、1998 年の長野オリンピックの開催に合わせて新幹線や高速道路等の整備が進み、首都圏との時間距離が大幅に短縮されました。2023 年度末には、北陸新幹線が敦賀まで延伸し、国内外からの交流人口の拡大等による地域経済の活性化が期待されています。

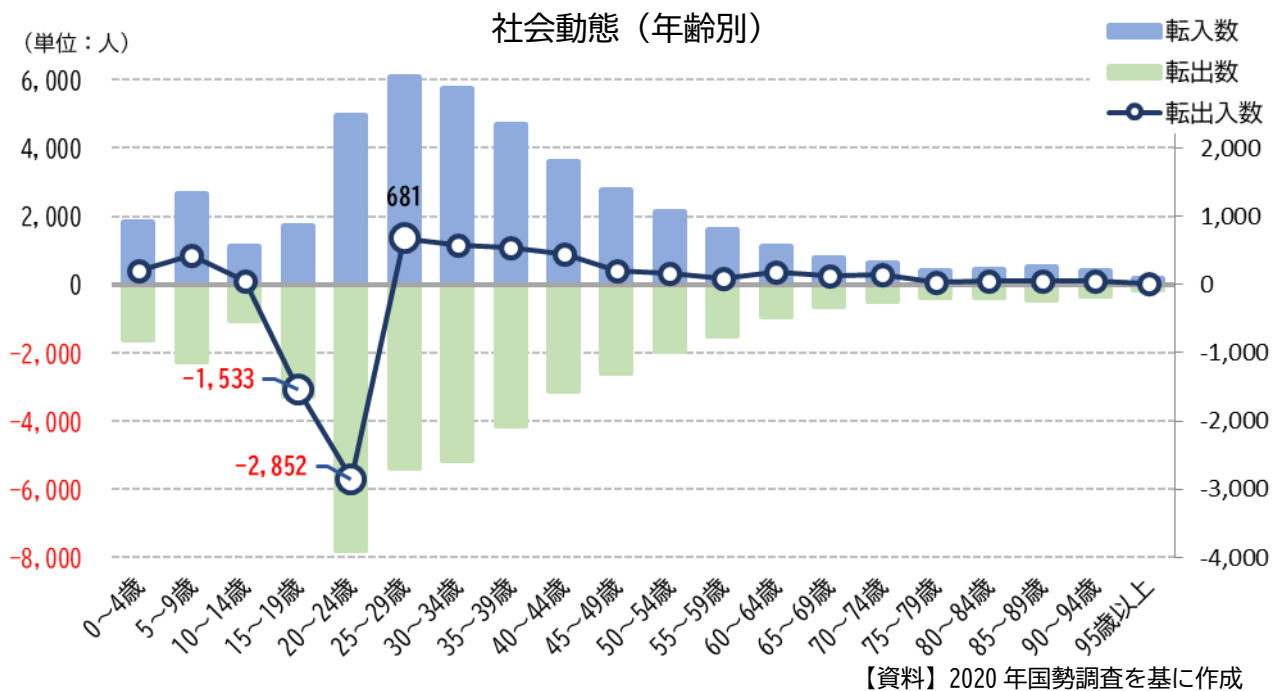
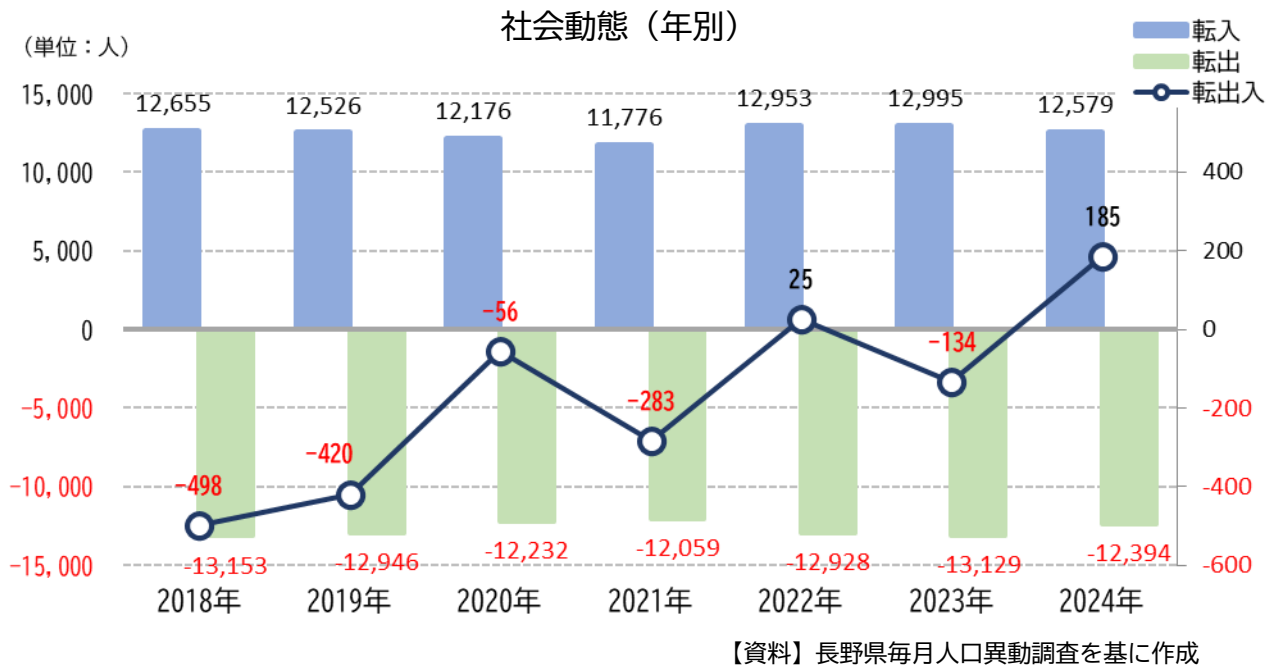
② 圏域と広域行政

長野県は、広域連合の制度を互いに支え合う仕組みとして積極的に推進し活用してきた「広域連合先進県」であり、現在、県内を 10 地域に分け、10 の広域連合が設置されています。長野地域においては、関係9市町村が長野広域連合を組織し、介護や福祉及び環境などの分野において、全市町村が共通する事務の共同処理やハード整備を中心とした広域行政を実施するなど、従来から連携し、つながりを強めてきました。

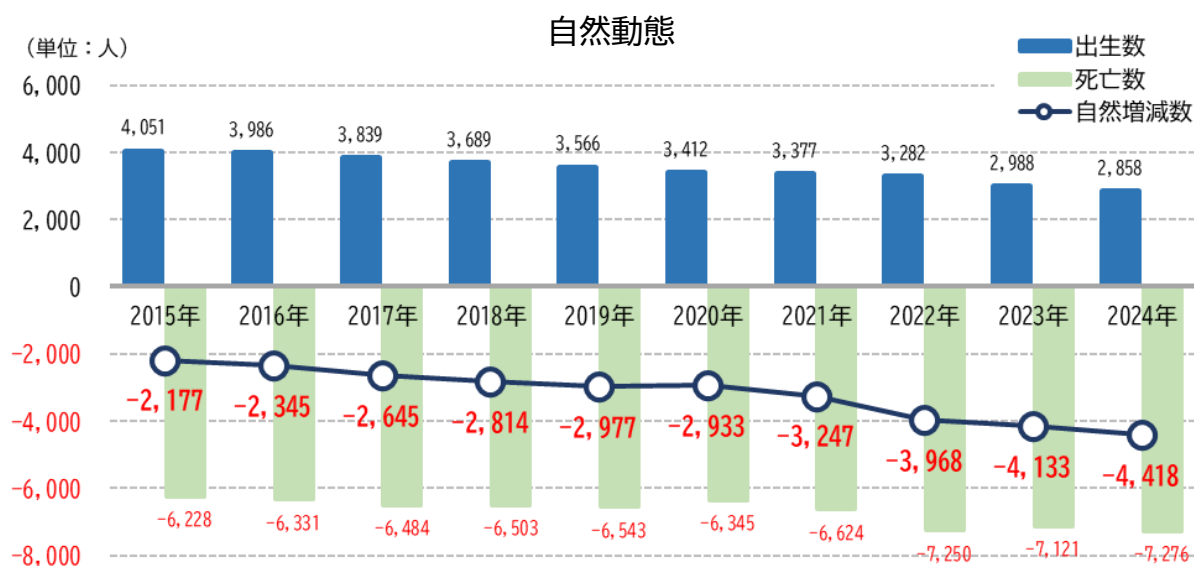
長野地域が取り組む連携中枢都市圏の形成は、広域連合により長野地域の市町村が培ってきた顔の見える親しい関係を土台に、コンパクト化とネットワーク化により、「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」及び「生活関連機能サービスの向上」を目指す事業を実施します。各市町村が参加事業を選択し連携協約を締結することができる、柔軟でネットワークの軽い新たな広域連携により、人口減少・少子高齢社会においても、一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点形成を目指しています。

③ 圏域の人口

圏域全体の社会動態は、年別に見ると、徐々に転出超過から転入超過へ傾向が変動してきています。また、年齢別でみると、転入が25歳から29歳で増加している一方で、転出が15歳から24歳で大きく超過しています。



圏域全体の自然動態は、2020年の△2,933人から2024年には△4,418人へと減少数が約1.5倍になり、減少傾向となっています。

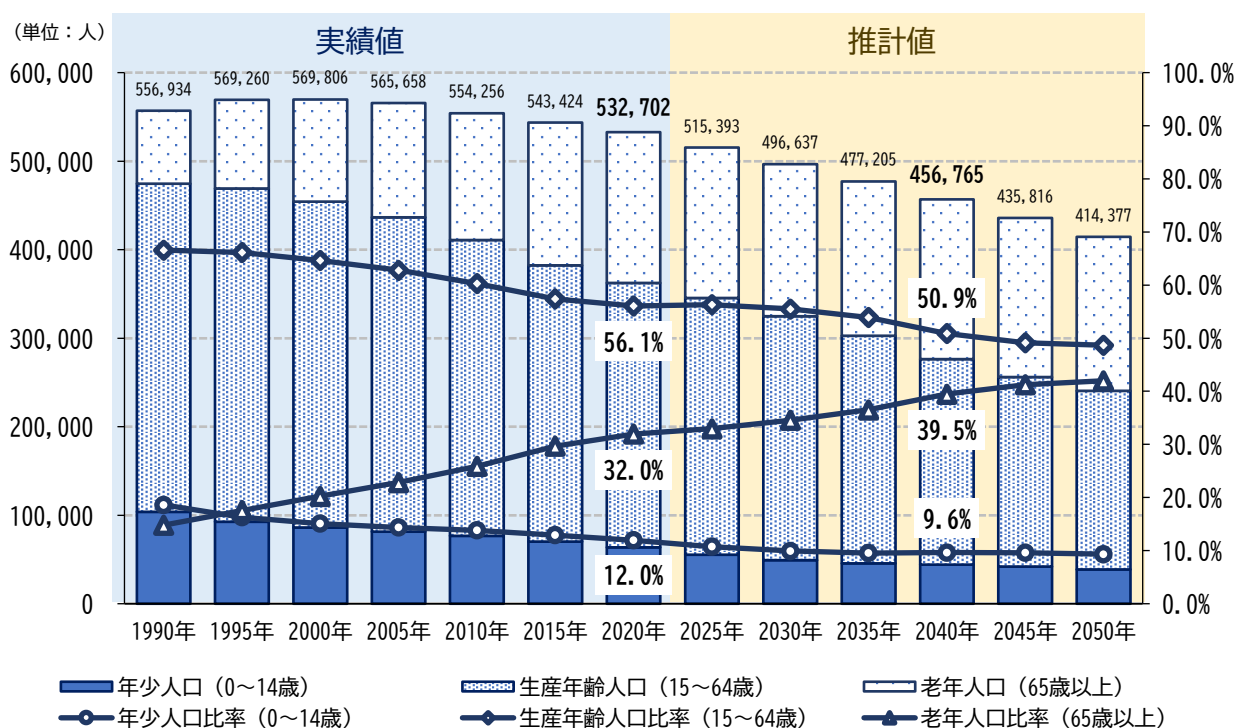


【資料】長野県毎月人口異動調査（市町村別異動状況 各年1～12月）

④ 将来推計人口

人口減少・少子高齢化の加速と東京圏への一極集中により、圏域においては2040年頃に約457,000人となり、2020年と比較すると55,000人以上が減少する見込みです。

また、年少人口(0～14歳)と生産年齢人口(15～64歳)が減少する一方で老年人口(65歳以上)の増加が予測されています。



(2) 圏域内各市町村の状況



長野市

Nagano City






長野市は、古くから善光寺の門前町として栄え、1897年に市制を施行して以来、政治・経済・文化及び交通の要衝として発展してきました。豊かな自然や観光資源に恵まれた県庁所在地であることから、卸売業をはじめとした商業を中心に、多様な業種の産業が展開されています。




1997年4月には市制施行100周年を迎え、記念事業として開催されたオリンピック・パラリンピック冬季競技大会により、知名度の向上と都市基盤の整備が急速に進みました。1999年4月の中核市への移行、2005年1月の1町3村、2010年1月の1町1村の編入合併を経て、多くの方々と末永いご縁を結び、魅力と活気に満ちた県都長野を目指しています。

住民の福祉増進を図るとともに、将来への投資やイノベーションを推進しながら、真の豊かさや幸せを実感し、いきいきと生活できる「幸せ実感都市『ながの』」の実現に向けて、市全体でまちづくりに取り組んでいます。

データ

| | |
|---|-----------------------|
|  人口 | 372,760人 |
|  面積 | 834.81km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.46 |

主な産業

| | |
|---|--|
|  農林水産業 | りんご もも ぶどう ジビエ |
|  商工業 | 無線通信機械器具製造業 電子回路基板製造業 みそ製造業 |
|  観光業 | 国宝 善光寺 松代城跡をはじめ文化財が集まるまち 松代 重要伝統的建造物群保存地区 戸隠地区 |

人口:2020年国勢調査 面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率:人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)



須坂市

Suzaka City



須坂市は、江戸時代に須坂藩主堀氏の館町として栄え、明治から昭和初期にかけては、製糸業で隆盛を極めました。現在は、機械・金属工業や果物栽培(ぶどうやりんご等)などが盛んで、市街地には、製糸業が盛んだっところを思わせる「蔵の町並み」(重要伝統的建造物群保存地区)やさくら名所 100 選の「臥竜公園」などがあり、郊外には、米子瀑布群(国名勝指定)、峰の原高原、五味池破風高原などの豊かな自然があります。また、保健補導員制度発祥の地であるなど住民の地域活動が盛んな地でもあり、これら有形・無形の様々な地域資源を市民・企業・活動団体・行政の共創により、継承し、磨き、高め合いながら、市民一人ひとりが「豊かさ」と「しあわせ」を実感できるまちを目指しています。

データ

| | | |
|--|---------|-----------------------|
| | 人口 | 49,559人 |
| | 面積 | 149.67km ² |
| | 合計特殊出生率 | 1.50 |

主な産業

| | | |
|--|-------|---|
| | 農林水産業 | ぶどう(シャインマスカット、ナガノパープル等) りんご(秋映、シナノスイート、シナノゴールド等) もも(川中島白桃、ワッサー) |
| | 商工業 | 金属・機械加工を中核とする製造業 小売り・サービス業 |
| | 観光業 | 臥竜公園「さくら名所100選」 国指定名勝「米子瀑布群」 重要伝統的建造物群保存地区 須坂地区 |

人口:2020年国勢調査 面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率:人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)






千曲市

Chikuma City






平成 15 年(2003)年の合併により誕生した千曲市は、中央に千曲川が流れ、豊かな自然と古から続く戸倉上山田温泉やあんずの里、令和2(2020)年に日本遺産「月の都千曲」に認定された姨捨の棚田地域一帯など豊富な地域資源や歴史・文化的遺産に恵まれるとともに、長野県の交通の要衝として様々な産業が集積し、発展しています。令和 4(2022)年度を初年度とする「第三次千曲市総合計画」では、様々な課題に対応したまちづくりを進めるため、目指すべき将来像を「人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都 ~文化伝承創造都市」と掲げ、「まちづくりは人づくり」の原点に戻り、これまで築き上げられた千曲市の特色ある文化を磨き上げ、進化させ、そして新たな文化を創造する「文化伝承創造都市・千曲」を目指しています。

データ

| | |
|---|-----------------------|
|  人口 | 58,852人 |
|  面積 | 119.79km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.46 |

主な産業

| | |
|---|--|
|  農林水産業 | あんず りんご ぶどう 花卉(トルコキキョウ等) |
|  商工業 | 精密加工業 食品加工業 物流業 |
|  観光業 | 戸倉上山田温泉 あんずの里 姨捨の棚田 重要伝統的建造物群保存地区 稲荷山地区 |

人口:2020年国勢調査 面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率:人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)






坂城町

Sakaki Town






坂城町は、長野地域と上田地域の結節点に位置し、四方を 1,000m級の山々に囲まれ、中央を千曲川が流れる豊かな自然の中で、企業の高度化と高付加価値化による注目を集め、技術と創造性を誇る「ものづくりのまち」として発展してきました。年間降水量が少なく、晴天日が多く自然災害の少ない気候にも恵まれ、また、昼夜の気温差が大きく、ぶどう、りんごを中心に果樹栽培が盛んで、土地の特性を活かした品種の多様化が図られ、ワイン用ぶどうの産地化の取組も進んでいます。「輝く未来を奏でるまち」を将来像とし、自然・人・産業・基盤のつながりと、それぞれの輝きが調和し豊かなハーモニーを奏でることにより、新たな価値を創出し、次世代へとつなぐ、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めていきます。

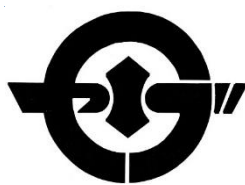
データ

| | |
|---|----------------------|
|  人口 | 14,004人 |
|  面積 | 53.64km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.36 |

主な産業

| | |
|---|--|
|  農林水産業 | りんご ぶどう ねずみ大根 |
|  商工業 | 建設機械の開発・製造・販売 機械製造業の開発・製造・販売 自動車部品の製造業 |
|  観光業 | 日帰り温泉 びんぐし湯さん館 鉄の展示館 さかきバラ公園 葛尾城 村上義清 |

人口：2020年国勢調査 面積：2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率：人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)






小布施町

Obuse Town






小布施町は、長野市の北東 20 kmほどの所に位置する、面積約 19 km²の、長野県で一番小さな町です。人口 1 万 1 千人余。りんご、ぶどう、栗など果樹の栽培が盛んな静かで美しい農業町でもあります。江戸後期には千曲川の船運や街道の要所として栄え、人、もの、情報の交流によって独特の文化を形成し、葛飾北斎、小林一茶をはじめ多くの文人墨客をも惹きつけました。近年では、歴史や文化を軸にした「北斎館」の開設、「町並み修景事業」「花のまちづくり」など全国に注目していただき多くのお客様に来訪いただいています。これからも、「協働」と「交流」を旗印として若い人が活躍できる、若い人の思いが実現できるまちとして地方創生に取り組み、住んでいて楽しい町を目指していきます。

データ

| | |
|---|----------------------|
|  人口 | 10,660人 |
|  面積 | 19.12km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.51 |

主な産業

| | |
|---|--|
|  農林水産業 | りんご もも ぶどう 栗 米 花卉 |
|  商工業 | 栗菓子製造 コンクリート製品製造 発泡プラスチック緩衝材製造 |
|  観光業 | 北斎館 高井鴻山記念館 岩松院 おぶせミュージアム・中島千波館 フローラルガーデンおぶせ 小布施総合公園 |

人口：2020 年国勢調査 面積：2025 年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率：人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018 年から 2022 年の5年分のデータを集計(P32 参照)



高山村

Takayama Village



高山村は、長野県の北東部に位置し、上信越高原国立公園の笠岳の南西麓にひらける松川扇状地に、山里の原風景が広がる美しい農山村です。村の全域が「志賀高原ユネスコエコパーク」に登録され、山田牧場や松川渓谷沿いに連なる八つの温泉、雷滝に代表される豊かな自然の保全と環境保全型農業によるりんごやぶどう、ワイン用ブドウ等の果樹栽培を推進し、自然と農村景観が調和した産業振興をむらづくりの中心に据え、景観条例や環境基本条例の制定のほか「日本で最も美しい村」連合への加盟などにより、自然と人とが共生するむらづくりを展開しています。また、住宅用太陽光発電設備等の導入補助や公共施設への再生可能エネルギーを活用した設備を整備し、村民の環境への負荷低減への取組意識を一層醸成するとともに、防災拠点機能の強化を図ることで、災害に強く安心安全で環境にやさしい村づくりを目指しています。

データ

| | | |
|--|---------|----------------------|
| | 人口 | 6,610人 |
| | 面積 | 98.56km ² |
| | 合計特殊出生率 | 1.33 |

主な産業

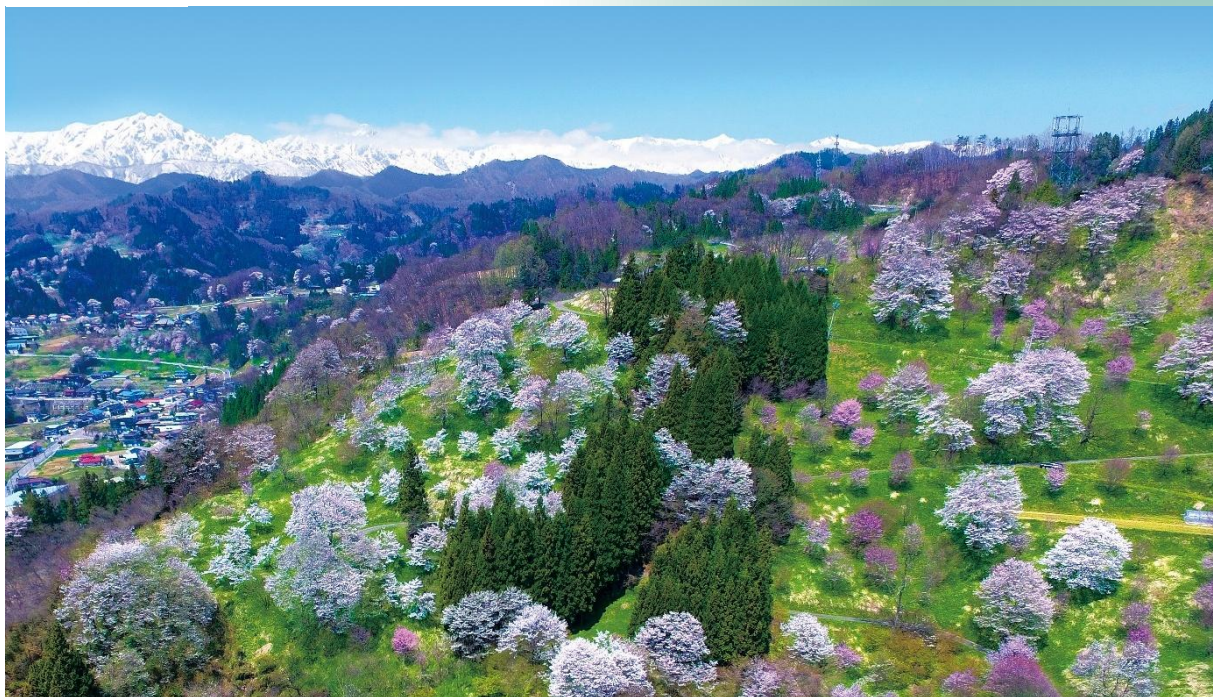
| | | |
|--|-------|--|
| | 農林水産業 | りんご ぶどう ワインぶどう |
| | 商工業 | 高山村産ワイン |
| | 観光業 | 山田牧場 山田温泉 雷滝 松川渓谷の紅葉 水中のしだれ桜等の5大桜 一茶ゆかりの里一茶館 |
| | 畜産業 | 山田牧場の放牧 |

人口：2020年国勢調査 面積：2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率：人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)



小川村

Ogawa Village






小川村は、長野市と白馬村の間に位置し、雄大な北アルプスの眺望が自慢の人口2,200人ほどの小さな村です。村の7割が山林原野で、標高500m~1,000mの地域に集落が点在しています。標高1,000mの大洞高原には口径60cmの望遠鏡を備えた天文台やプラネタリウム館があり星空が楽しめる場所になっています。また、郷土食「おやき」の元祖の村としても広く知られています。「日本で最も美しい村連合」への加盟や「にほんの里100選」に選定されるなど田舎の風景を大切にしたい景観整備を推進しています。村民や行政だけでなく、村外の協力者や関係団体等が協働し、将来にわたり自立した「住み続けたい小川村」を目指した村づくりに取り組んでいます。

データ

| | |
|---|----------------------|
|  人口 | 2,215人 |
|  面積 | 58.11km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.50 |

主な産業

| | |
|---|---|
|  農林水産業 | りんご 大豆 野菜類 |
|  商工業 | 食品製造業 ばね製造業 特殊紙製造業 |
|  観光業 | 星と緑のロマンピア 小川の庄 おやき村 小川村郷土歴史館 立屋番所の桜 二反田の桜 |

人口:2020年国勢調査 面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率:人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はベース推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)



信濃町




Shinano Town







信濃町は、長野県と新潟県の県境に位置する高原の町です。標高は700m以上の位置にあるため、平均気温は11℃前後と冷涼で、夏は涼しく過ごしやすく、冬は南部で1m、北部では2m以上の積雪が見られます。産業は農業と観光が主産業で、米やトマト、トウモロコシなど高原野菜が特産です。町内には国立公園に指定された野尻湖や黒姫山があり、夏は避暑地、冬はウインタースポーツの拠点として多くの観光客を迎えています。

また、俳人小林一茶の生涯が辿れる一茶記念館をはじめ、野尻湖ナウマンゾウ博物館、黒姫童話館といった文化施設を有しています。加えて、北国街道には歴史的遺構も点在し、自然と歴史・文化の調和した魅力あふれる町です。

データ

| | |
|---|-----------------------|
|  人口 | 7,735人 |
|  面積 | 149.30km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.44 |

主な産業

| | |
|---|--|
|  農林水産業 | そば とうもろこし トマト ぼたごしょう お米 ブルーベリー ルバーブ ナツハゼ |
|  商工業 | 信州打刃物 金属加工 農産物加工 食品製造加工 |
|  観光業 | 北信五岳 野尻湖 癒しの森 黒姫高原 タングラム斑尾 道の駅しなの 黒姫童話館 野尻湖ナウマンゾウ博物館 一茶記念館 |
|  畜産業 | 高原冷涼気候を生かした乳牛飼育 |

人口：2020年国勢調査 面積：2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率：人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)






飯綱町

Iizuna Town







飯綱町は、2005年10月1日に牟礼村と三水村が合併して誕生しました。長野市の北に隣接し、中野市、信濃町とも境を接する町で、標高500m～900m、飯縄山から斑尾山までの穏やかな丘陵地です。里山と農地が重なり合った「ふるさとの原風景」が広がっています。産業の中心は農業であり、りんご栽培の適地として高品質で多様なりんごが栽培され、りんごを使ったシードルなど加工品の生産も盛んです。『あふれる自然共に豊かな暮らし創生』を基本理念として住民との「共動(共に動く)」による飯綱町らしいまちづくりを進めており、とりわけ重点的に挑戦する分野として「日本一のりんごの町を目指す」、「日本一女性が住みたくなる町を目指す」を掲げて地方創生に取り組んでいます。

データ

| | |
|---|----------------------|
|  人口 | 10,296人 |
|  面積 | 75.00km ² |
|  合計特殊出生率 | 1.40 |

主な産業

| | |
|---|--------------------------------------|
|  農林水産業 | りんご もも 米 |
|  商工業 | 食品製造業 精密機械器具製造業 耐火・断熱材製造業 |
|  観光業 | スキー場・キャンプ場・日帰り温泉施設を中心とした高原リゾート 飯綱東高原 |
|  畜産業 | 鶏 牛 |

人口:2020年国勢調査 面積:2025年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
合計特殊出生率:人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はバイズ推定値)、2018年から2022年の5年分のデータを集計(P32参照)

2. 圏域の将来像

(1) これまでの取組

長野地域連携中枢都市圏は、2016年度に第一期が46事業でスタートし、第二期では2021年度に57事業、2025年度には58事業を実施し、着実に連携を図ってきました。

【主な取組内容】

圏域全体の経済成長のけん引

- ▶ 「新たな広域連携促進事業」(総務省)により、野生鳥獣による農業被害の軽減と新たな地域資源になりうるジビエを活用した地域活性化を目指して、地域経済の裾野拡大に向けた取組を実施しました。
- ▶ 「ナガノのシゴト博」をはじめとする、市町村単独では実施が困難な大規模イベントを共同で実施しました。(①)
- ▶ 外部人材を採用し、民間の視点を取り入れながら長野圏域の経済基盤の底上げを図る取組を実施しました。

高次の都市機能の集積・強化

- ▶ 新規就農者への研修や人材育成などに連携して取り組むことで圏域の共通課題の解決を目指しました。(②)

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ▶ 豊富な自然に代表される長野圏域の特色や強みを連携して発信することで、相乗的な効果を生み出し、定住促進や交流人口の拡大に繋がりました。(③)
- ▶ バス共通ICカード「KURURU(くるる)」の利用可能範囲の拡大や、JR東日本が提供している「Suica」機能を備えた新カードへのリニューアルにより、利用者満足度の向上や継続的な利用者確保に繋がりました。(④)
- ▶ 社会人経験者を対象とした市町村職員採用試験において、説明会や第一次選考等を共同で実施することで、首都圏からのUIJターンの機会拡大や適切な人材確保、コスト削減に取り組みました。



①ナガノのシゴト博



②長野市農業研修センターの研修風景



③移住相談会



④リニューアルしたJR東日本の地域連携ICカード

(2) 圏域を取り巻く情勢

① 本格的な人口減少社会への対応

出生率の低下や高齢化によって生産年齢人口が減少することで、従来の人口増加を前提とした社会構造の継続は困難になっており、人口減少を前提とした持続可能な仕組みづくりが必要不可欠です。これまでの社会の価値観や仕組みにとらわれず、様々な観点からの対応が求められています。

② 気候変動により激甚化する災害

地球温暖化に伴う気候変動の影響で豪雨や猛暑、台風の大型化や、それらに起因する河川氾濫や土砂災害等が増加しており、圏域においても頻発する災害に対する備えが必要です。

また、長野地域連携中枢都市圏の9市町村では、令和4年2月に「2050年ゼロカーボン宣言」を発出しており、各自治体の特性を生かした温暖化対策を講じるとともに、圏域全体で効果的な脱炭素化に取り組むことが必要です。

③ SDGs(Sustainable Development Goals)

国連は2025年の持続可能な開発目標報告において、169のターゲットのうち軌道に乗っているか緩やかに進捗しているものは35%にとどまり、目標達成を真に実現するためには、最後の5年間を最大限活用しなければならないとしています。

圏域においても、2030年以降の未来を見据えながら、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、更なる取組の実践が求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【資料】国際連合広報センターHP

④ DX・スマートシティの推進

人口減少や高齢化が進行する中で、医療・介護、公共交通等の様々な課題を解決するために、DXの推進は必要不可欠です。また、IoT、ロボット、AI等の先端技術をあらゆる産業や社会生活において効果的に活用し、地域課題の解決を図るとともに快適性や利便性を高め、住民のウェルビーイング向上を目指す、スマートシティの実現が求められています。

(3) 長野圏域の強み・弱み

第三期の策定にあたり、SWOT 分析による長野圏域の強み・弱み等の整理を実施することで、様々な角度から長野圏域の現状を把握しました。

| | | プラス要因 | マイナス要因 |
|------|--|--|--|
| | | 強み(Strength) | 弱み(Weakness) |
| 内部環境 | | <ul style="list-style-type: none"> ○主要産業の製造業を中心に、金融・保険業及び住宅賃貸業が強み ○自然や温泉、歴史的文化遺産などの観光資源が豊富 ○長野市を中心に都市機能が集積 ○オリンピック施設をはじめとする多様なコンベンション・スポーツ施設、文化施設を保有 ○首都圏からの交通の利便性が高い | <ul style="list-style-type: none"> ○農業従事者の減少と高齢化 ○進学・就職による若年層の転出傾向 ○中山間地域の過疎化の進行 ○過疎地域の医療の確保 |
| | | <th>機会(Opportunity)</th> <th>脅威(Threat)</th> | 機会(Opportunity) |
| 外部環境 | | <ul style="list-style-type: none"> ○先端技術(5G・IoT・AI・ロボットなど)の進展 ○DX化の必要性の高まり ○ライフスタイルや価値観の多様化 ○リモートワーク・テレワークの普及 ○インバウンド市場の拡大 ○移住ニーズの高まり | <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少・高齢化の加速による人口構造の変化 ○国内マーケットの縮小 ○インフラの老朽化 ○空き家・空き店舗の増加 ○大規模災害のリスク ○気候変動による災害の激甚化 |

(4) 目指すべき圏域の将来像

誰もが自分らしく活躍できる
活気に満ちた圏域
 ～伝統を繋ぎ、革新で未来を拓く～

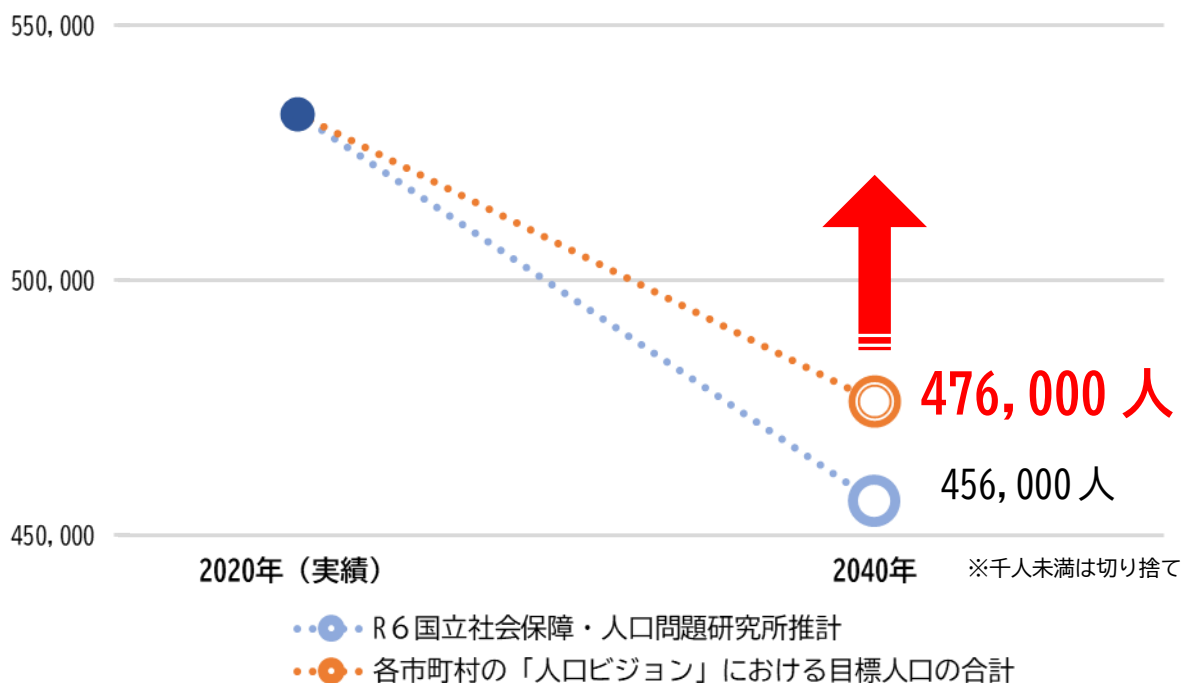
長野圏域が培ってきた歴史・文化・特色を土台とし、新たな技術や価値観に対応することで若者をはじめ、全ての年代の人々が「住みたい」と思えるような活気に満ち溢れた圏域を創造します。

そして、9市町村がゆるやかに繋がる中で共に助け合い、圏域全体が一体となることで、お互いの強みを活かし、弱みを補いながら、誰もが認め合い、多様な生き方ができる地域の実現を目指します。

(5) 中長期的な将来の目標人口

連携中枢都市圏の取組を通じて、第一、第二期スクラムビジョンにおける2040年時点の目指すべき人口を引き続き目標とします。

2040年の圏域人口 476,000人以上



Ⅲ 連携協約に基づき推進する具体的取組

1. 具体的取組の期間

2026年度から2030年度までの5年間とし、毎年度所要の変更を行うものとします。


2. 第三期における取組の方向性



圏域全体の経済成長のけん引

- ▶ 産学金官民の連携を強化し、自然循環と経済発展を両立させる新たな産業の創出に取り組みます。
- ▶ 先端技術等を活用し、新規就業者の確保に取り組みます。


| 基本 目標 | 項目 | 基準値 | | 目標値 |
|------------|-------------------------------|-------------|--------------------------|-------------|
| | 年間有効求人倍率(倍) | 1.26 | 2024年10月 ～ 2025年9月 | 1.26 |
| | ・長野県との比較＝圏域／長野県 | 0.99 | | |
| | ・全国との比較＝圏域／全国 | 1.02 | | |
| | 個人市町村民税【就労所得分】 当初総所得金額(千円) | 724,752,210 | 2024年 | 776,000,000 |
| | 連携中枢都市(長野市)の 一人当たり総生産(万円) | 451 | 2022年 | 482 |
| 観光消費額(百万円) | 63,436 | 2024年 | 78,743 | |



高次の都市機能の集積・強化

- ▶ 先端技術を積極的に活用した都市基盤の整備やスマートなまちづくりに取り組みます。
- ▶ 高等教育機関等との連携を推進し、多様な人材の育成に取り組みます。

| 基本 目標 | 項目 | 基準値 | | 目標値 |
|-------------------------|--------------|--------|--------|-------|
| | JR長野駅乗車数(千人) | 7,895 | 2024年度 | 8,368 |
| 圏域内インターチェンジ 乗降車数(千台) | 20,026 | 2024年度 | 22,028 | |



圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ▶ 気候変動に足元から取り組むとともに災害に備えた地域間連携を強化します。
- ▶ 地域資源を活かしながらスポーツを軸とした地域づくりに取り組みます。
- ▶ 定住人口・関係人口の拡大を図り、地域を支える人材を確保します。
- ▶ SDGsを推進し、持続可能な社会の実現を目指します。

| 基本 目標 | 項目 | 基準値 | | 目標値 |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-------|-------|
| | 圏域の若年世代(20歳から39歳)の 総人口に対する割合 | 16.3% | 2024年 | 15.7% |
| 人口社会動態(人) (転入者数-転出者数) | 185 | 2024年 | 社会増 | |

3. 重点取組テーマ

具体的取組の期間である5年間に特に重点的に取り組む「長野地域重点取組テーマ」を設定し、人口減少下における持続可能な地域社会の創生と圏域全体の発展に向けて、関連事業を戦略的に実施します。

1 観光・PR関連

豊富な観光資源や地場産品等で溢れる、長野地域の魅力を圏域内外へPRし、圏域の結びつきの強化やにぎわい創出を促進します。

2 人材関連

圏域の活力向上や安定した公共サービスの提供を目指し、様々な人材育成や市町村職員の採用強化、職員研修を実施することで、地域を支える人材の確保と育成を促進します。

3 DX・データ利活用関連

様々な課題に対して適切にDX化を進めることで、効率化や利便性の向上を促進するとともに、データ利活用によって、より効果的な事業の実施を目指します。

4. 外部人材の活用方針

本ビジョンに基づく取組を効率的・効果的に展開するために高度な専門性を有する人材を活用する。

【想定する活用内容】

| 取組区分 | 活用内容 |
|---|--|
| ア 圏域全体の経済成長のけん引 | |
| 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備 | 地域経済の分析等に基づき、産学金官民が一体となった地域経済成長戦略の推進など |
| 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成 | 新技術・新製品開発への支援、圏域の特性を活かした創業促進やイノベーションの実現など |
| 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大 | 圏域内地場産品の販路開拓、地域ブランドのPR促進及び六次産業化や農商工連携の促進など |
| 戦略的な観光施策 | 観光資源の魅力向上や情報発信力の強化及びインバウンドの推進など |
| その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策 | 効果的な企業誘致、ICT及び自然エネルギーの活用など |
| イ 高次の都市機能の集積・強化 | |
| 高等教育・研究開発の環境整備 | 高等教育・研究開発・研修等の環境整備や人材育成など |
| ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 | |
| 圏域マネジメント能力の強化に係る連携 | 研修等による人材育成やSDGs推進に向けた調査・研究など |

5. 推進体制

長野市連携中枢都市圏ビジョン懇談会

【構成員】

産・学・金・官 など（座長 長野市副市長）

【役割】

連携中枢都市圏ビジョン等に関する意見具申 など

意見具申

長野地域連携推進協議会

【構成員】

長野市長, 須坂市長, 千曲市長, 坂城町長, 小布施町長, 高山村長, 信濃町長, 小川村長, 飯綱町長

【会長】

長野市長

【協議事項】

- ・連携中枢都市圏の形成に関すること
- ・連携協約の締結又は変更に関すること
- ・連携中枢都市圏ビジョンの策定又は変更に関すること
- ・その他連携中枢都市圏構想の推進に関すること

専門部会

※必要に応じて設置することができる。

オブザーバー

長野地域
振興局

長野
広域連合

協議

幹事会

【構成員】

3市4町2村の企画政策担当課長

【幹事長】

長野市企画課長

【役割】

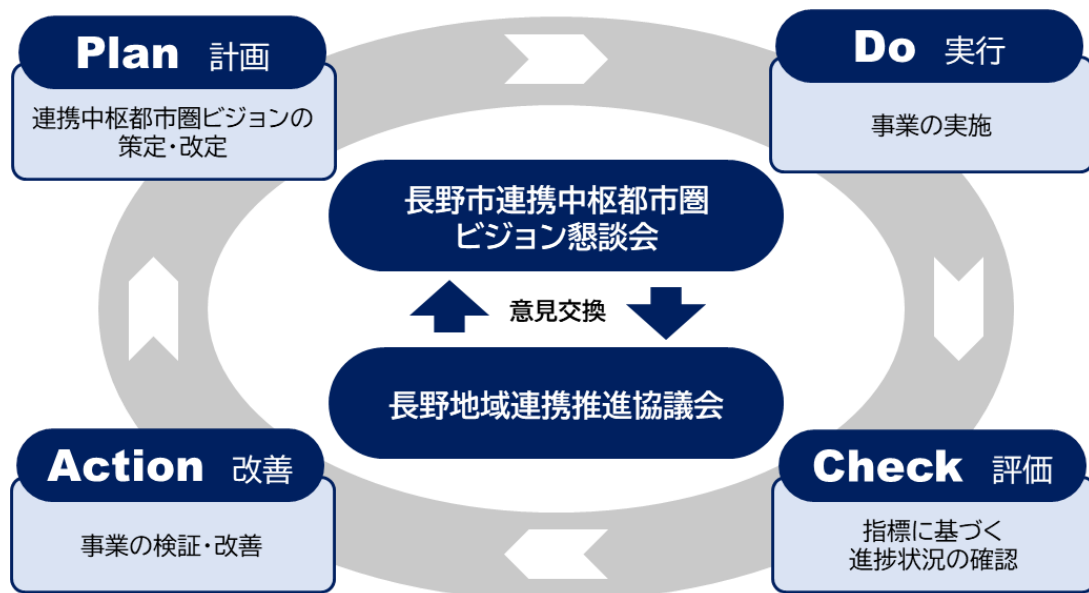
- ・協議会の協議事項に関する調査研究
- ・協議会に関する連絡調整



連携中枢都市圏ビジョン

6. 事業の検証

本ビジョンを推進するため、PDCAサイクルにより進捗を管理します。具体的には、3つの役割(大分野)に設定した基本目標、それぞれの具体的取組(中分野)に設定した成果指標(Key Performance Indicators)及び個別事業に設定した参考指標により、ビジョンの推進状況を客観的に評価・検証した上で、より大きな成果を挙げられるよう改善を図り、必要に応じてビジョンを改定します。



《評価の考え方》

【基本目標】

長野地域全体の魅力度を向上させるために3つの役割ごとに設定した指標であり、各役割の中に位置付けた施策・事業を着実に進めていくことが、最終的に成果の上昇につながる指標。

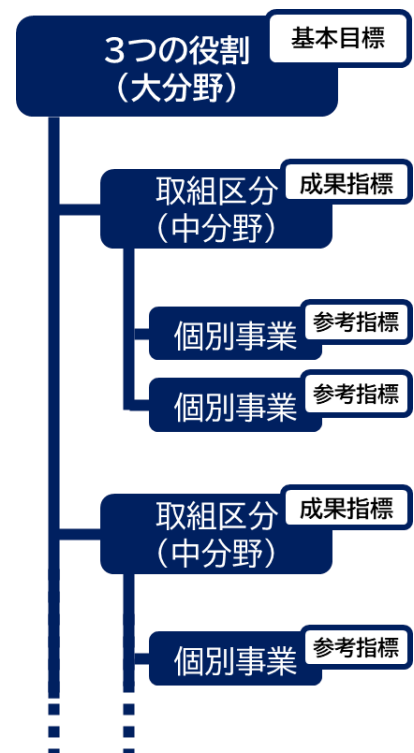
そのため、毎年度は参考値として示し、事業の成果指標の状況と合わせて分析するものとし、評価は、次期計画策定等のタイミングにおいて実施するものとします。

【成果指標】

3つの役割ごとの具体的取組ごとに設定し、毎年度、ビジョンの推進状況を客観的に評価・検証した上で、より大きな成果を挙げられるよう改善を図ります。なお、必要に応じて見直しを行います。

【参考指標】

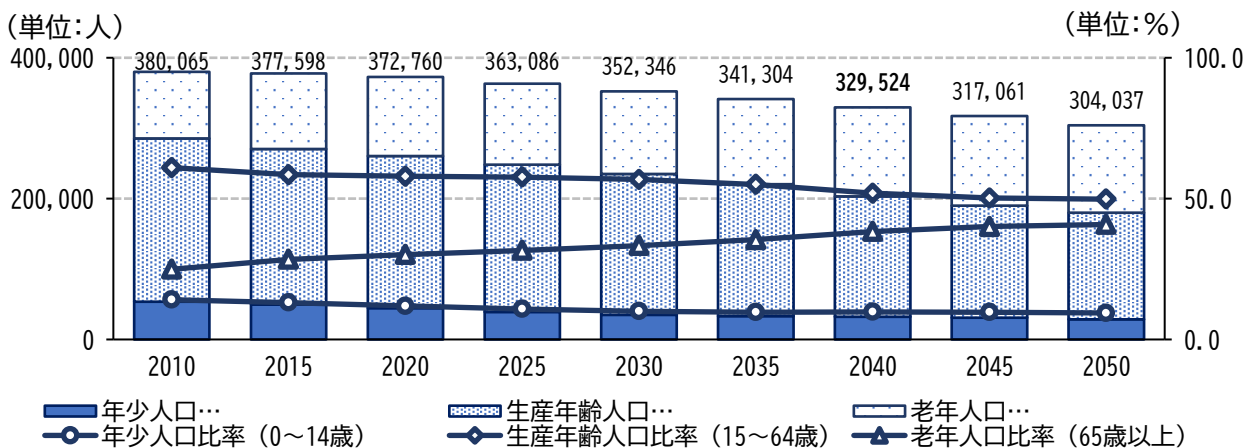
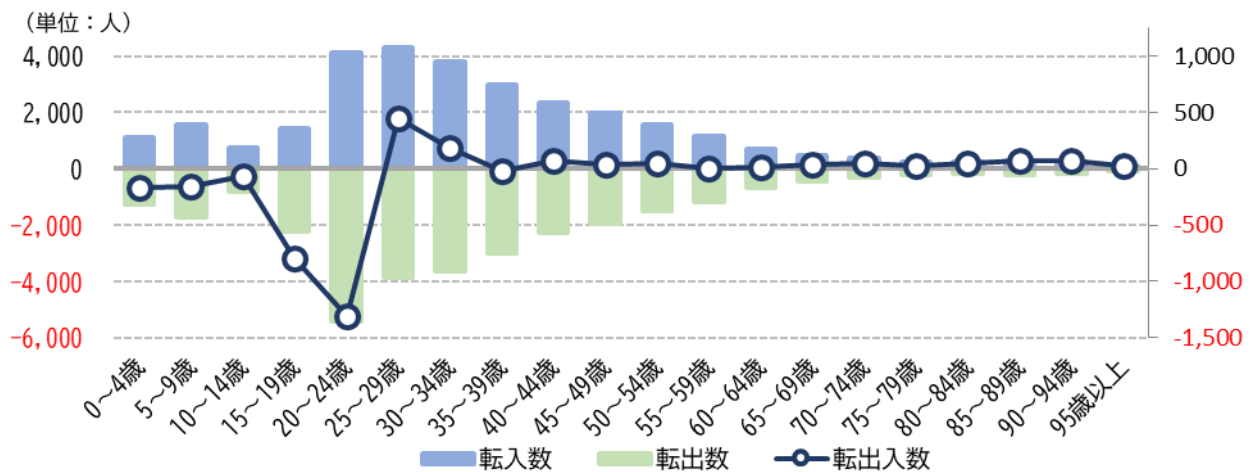
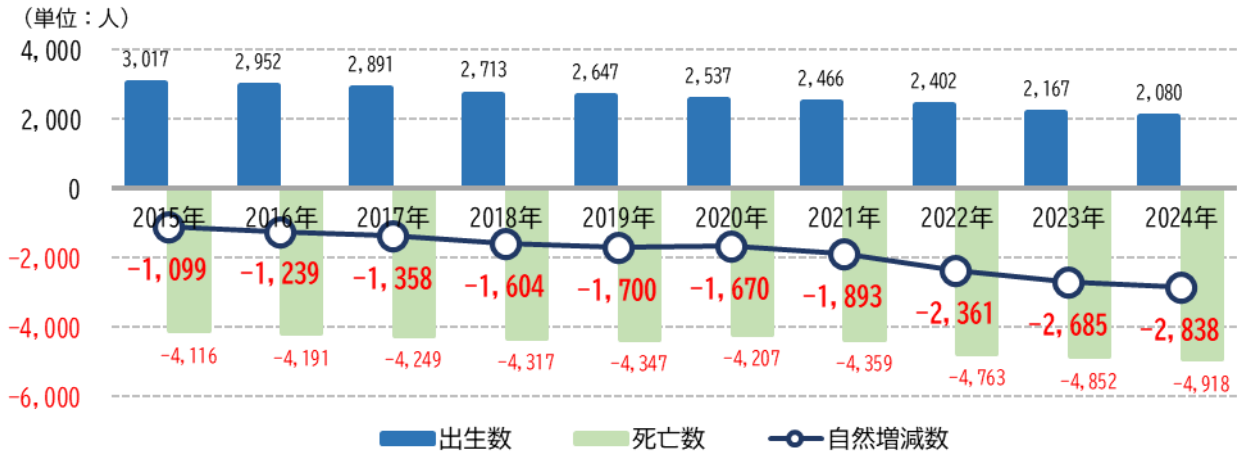
事業ごとに設定し、各事業の進捗状況を客観的に把握し、より大きな成果を挙げられるよう改善を図ります。なお、必要に応じて見直しを行います。



IV 参考資料

1. 各市町村の人口動態及び将来推計人口

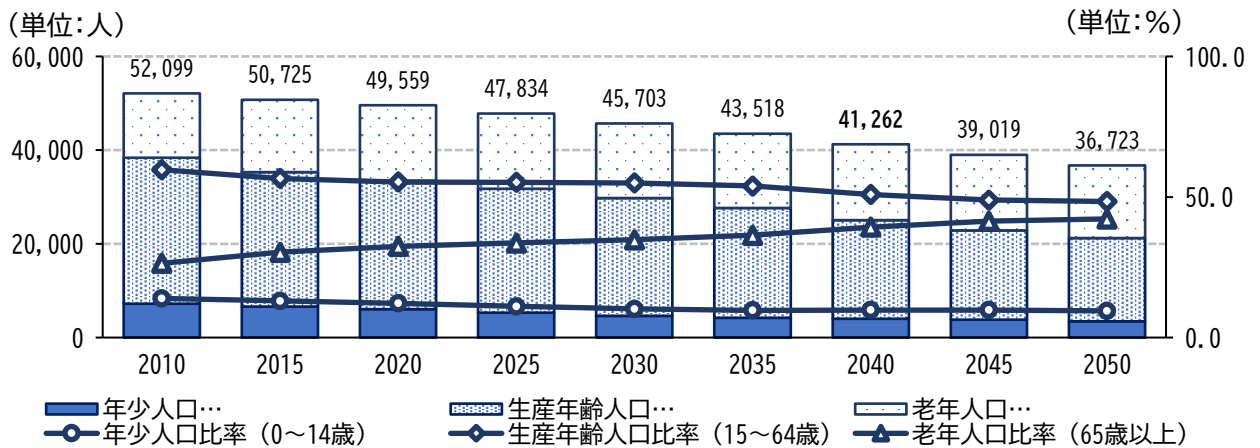
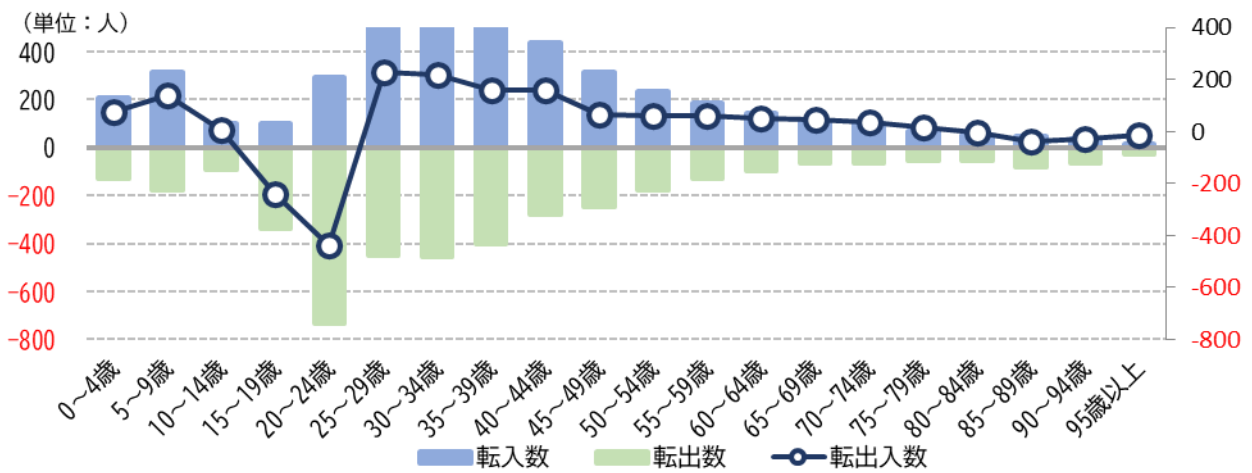
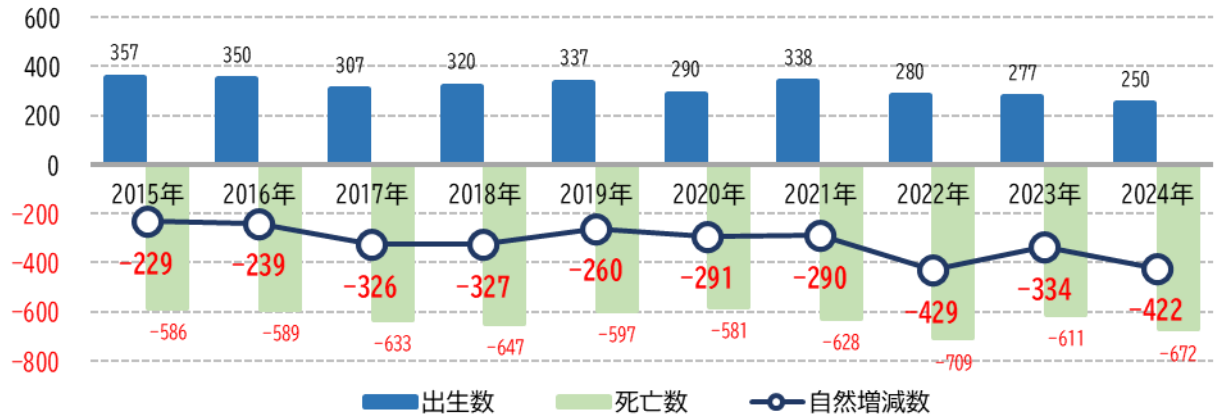
① 長野市



| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 53,588 | 49,452 | 44,425 | 39,037 | 35,091 | 32,967 | 32,157 | 30,785 | 28,604 | 64.4 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 231,802 | 220,880 | 215,950 | 209,248 | 199,981 | 187,591 | 171,004 | 159,138 | 151,472 | 70.1 |
| 老年人口 (65歳以上) | 94,675 | 107,266 | 112,385 | 114,801 | 117,274 | 120,746 | 126,363 | 127,138 | 123,961 | 110.3 |
| 総数 | 380,065 | 377,598 | 372,760 | 363,086 | 352,346 | 341,304 | 329,524 | 317,061 | 304,037 | 81.6 |

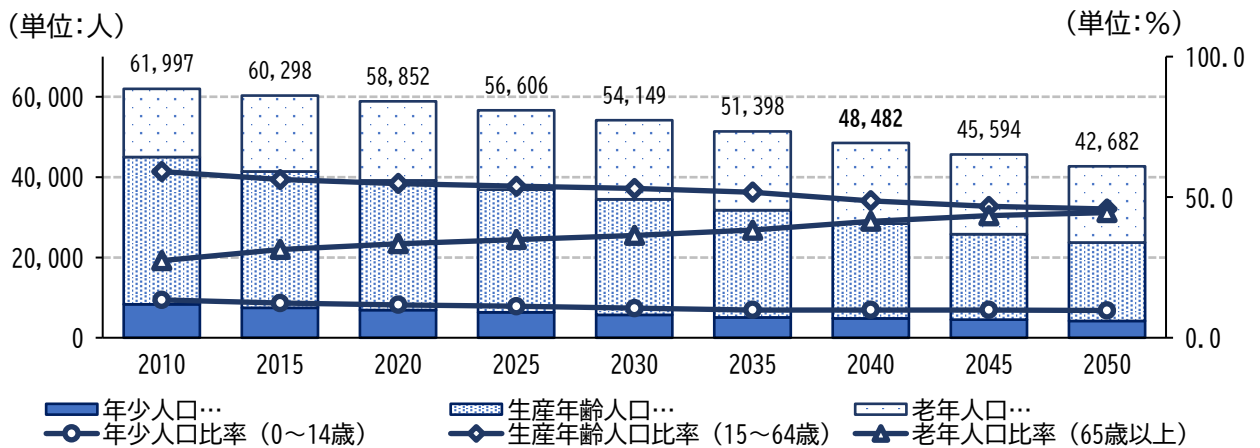
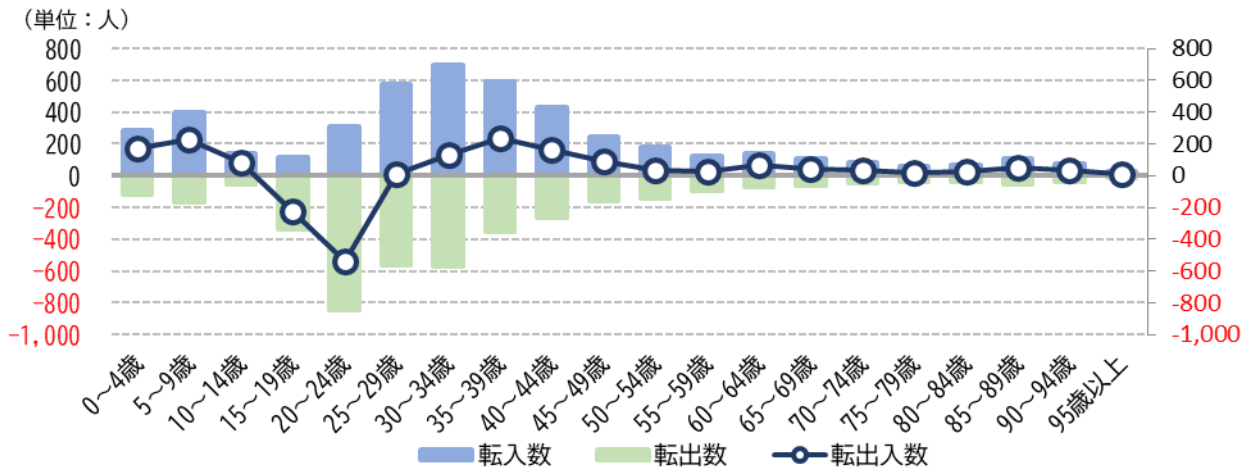
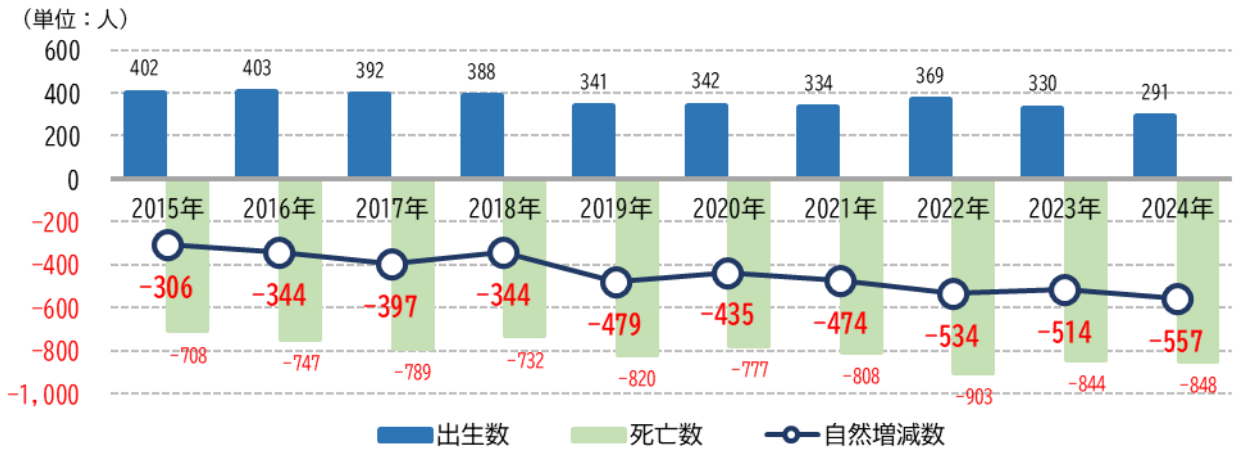
② 須坂市

(単位：人)



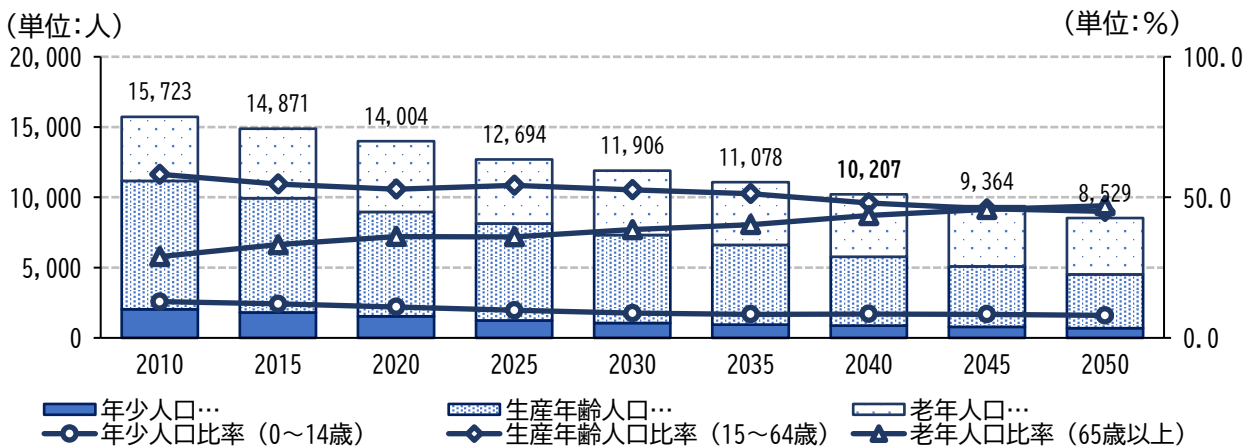
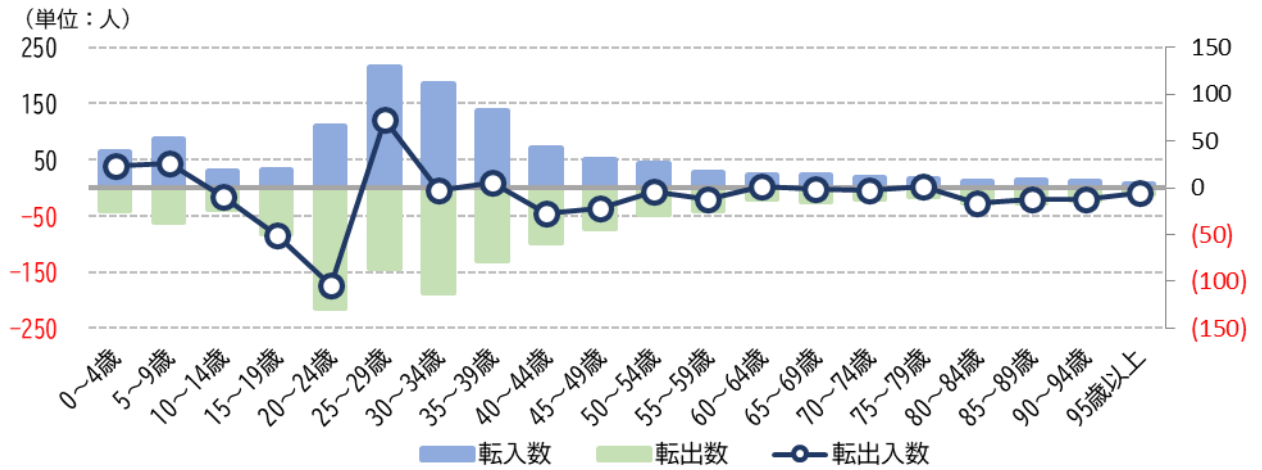
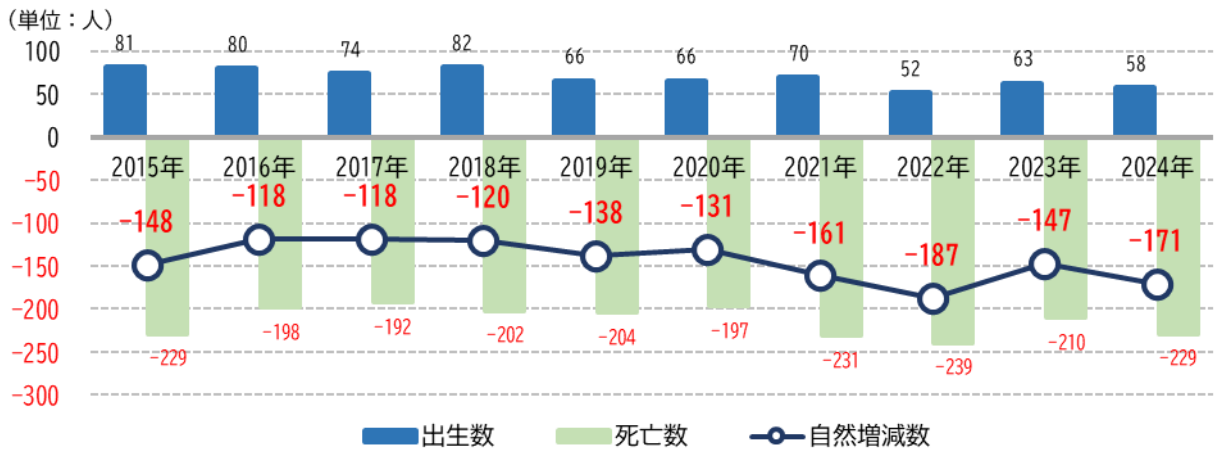
| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 7,248 | 6,623 | 6,040 | 5,318 | 4,657 | 4,208 | 4,040 | 3,811 | 3,479 | 57.6 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 31,099 | 28,715 | 27,437 | 26,424 | 25,130 | 23,449 | 21,011 | 19,072 | 17,760 | 64.7 |
| 老年人口 (65歳以上) | 13,752 | 15,387 | 16,082 | 16,092 | 15,916 | 15,861 | 16,211 | 16,136 | 15,484 | 96.3 |
| 総数 | 52,099 | 50,725 | 49,559 | 47,834 | 45,703 | 43,518 | 41,262 | 39,019 | 36,723 | 74.1 |

③ 千曲市



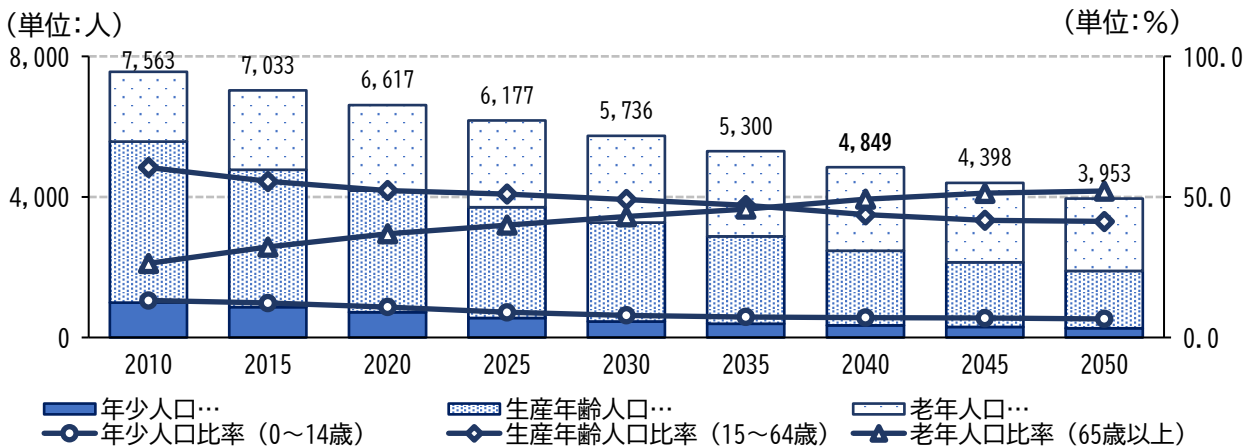
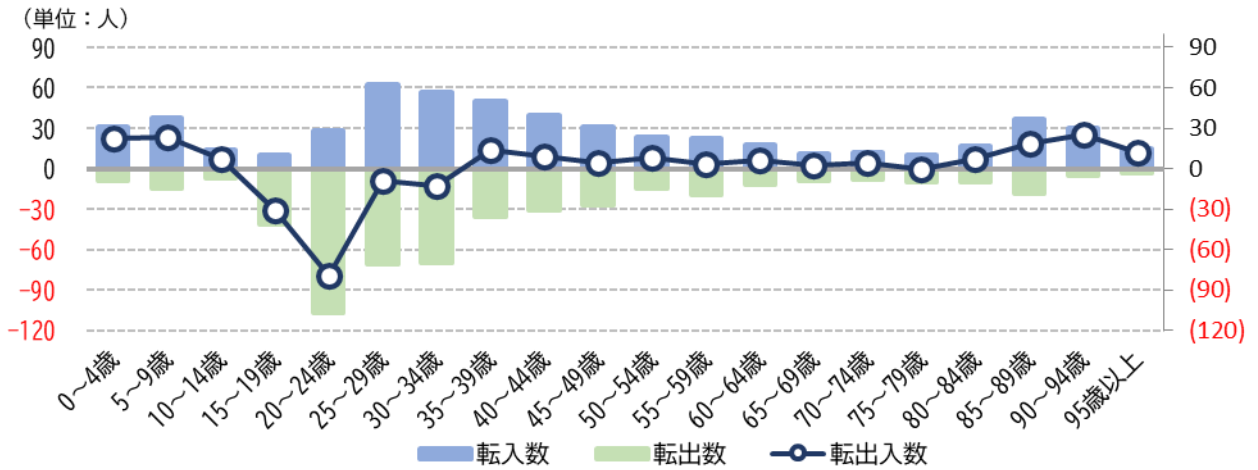
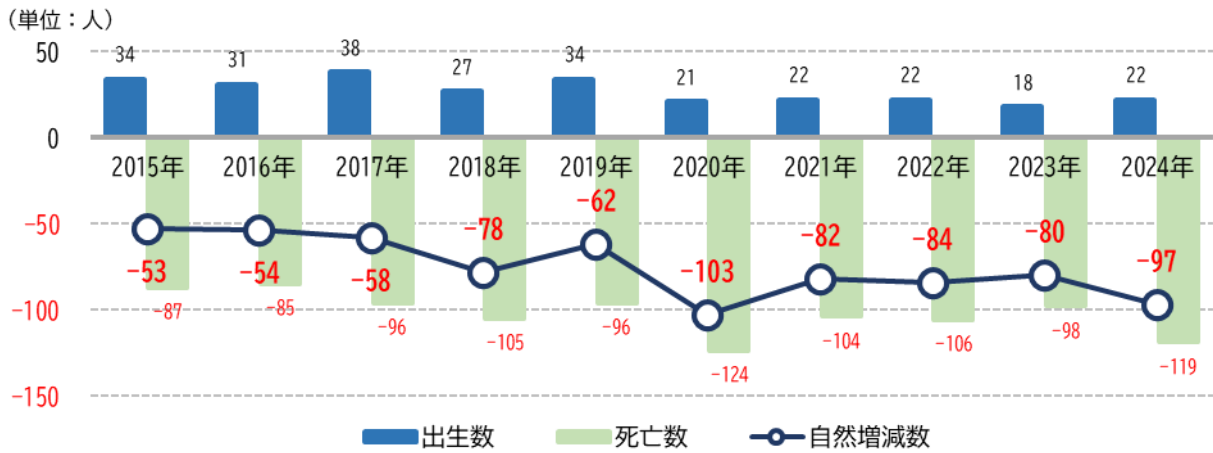
| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------|
| 年少人口(0～14歳) | 8,345 | 7,430 | 6,885 | 6,330 | 5,701 | 5,087 | 4,804 | 4,513 | 4,148 | 60.2 |
| 生産年齢人口(15～64歳) | 36,648 | 33,951 | 32,273 | 30,507 | 28,760 | 26,646 | 23,598 | 21,305 | 19,545 | 60.6 |
| 老年人口(65歳以上) | 17,004 | 18,917 | 19,694 | 19,769 | 19,688 | 19,665 | 20,080 | 19,776 | 18,989 | 96.4 |
| 総数 | 61,997 | 60,298 | 58,852 | 56,606 | 54,149 | 51,398 | 48,482 | 45,594 | 42,682 | 72.5 |

④ 坂城町



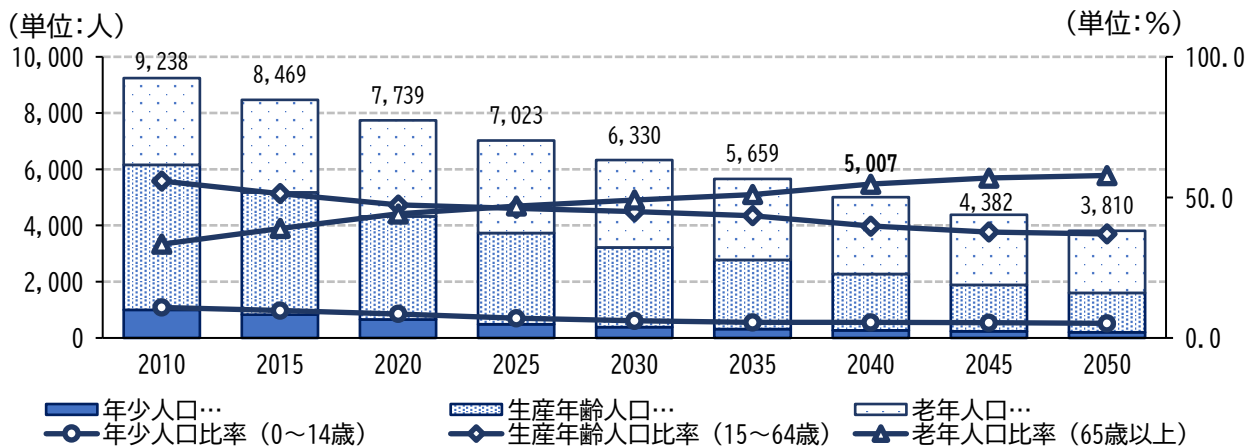
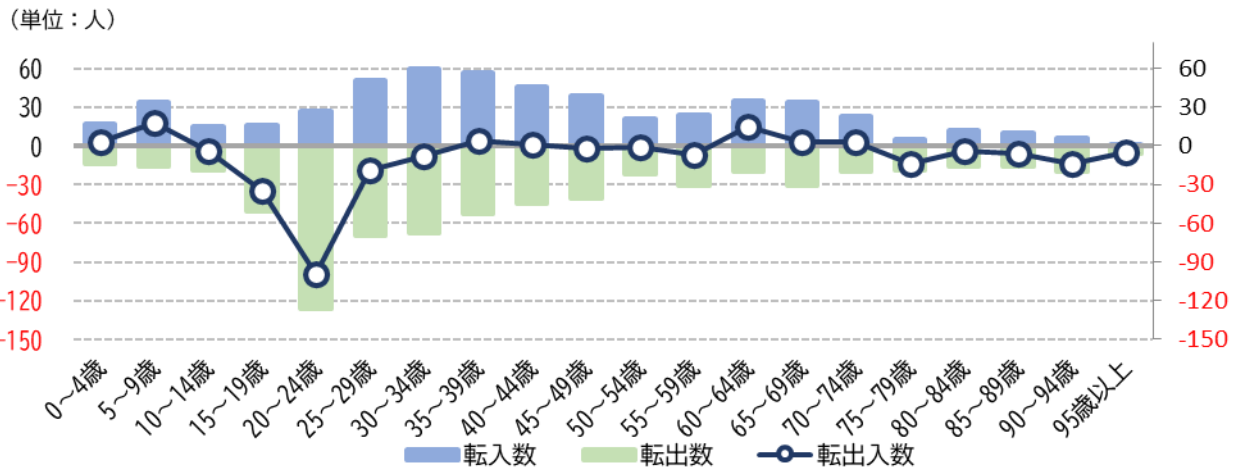
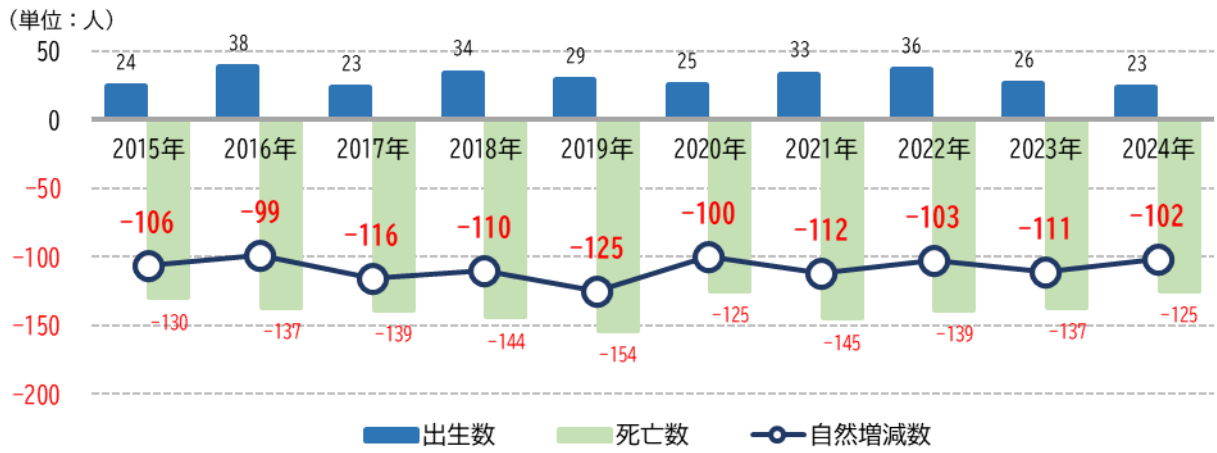
| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 2,029 | 1,799 | 1,541 | 1,241 | 1,051 | 935 | 865 | 785 | 683 | 44.3 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 9,150 | 8,140 | 7,410 | 6,892 | 6,277 | 5,680 | 4,904 | 4,295 | 3,839 | 51.8 |
| 老年人口 (65歳以上) | 4,544 | 4,932 | 5,053 | 4,561 | 4,578 | 4,463 | 4,438 | 4,284 | 4,007 | 79.3 |
| 総数 | 15,723 | 14,871 | 14,004 | 12,694 | 11,906 | 11,078 | 10,207 | 9,364 | 8,529 | 60.9 |

⑥ 高山村



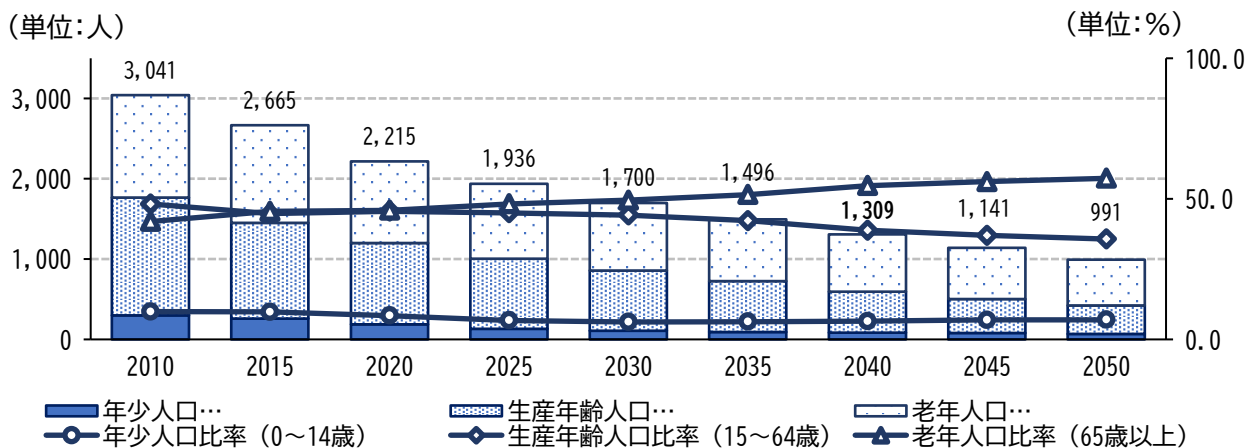
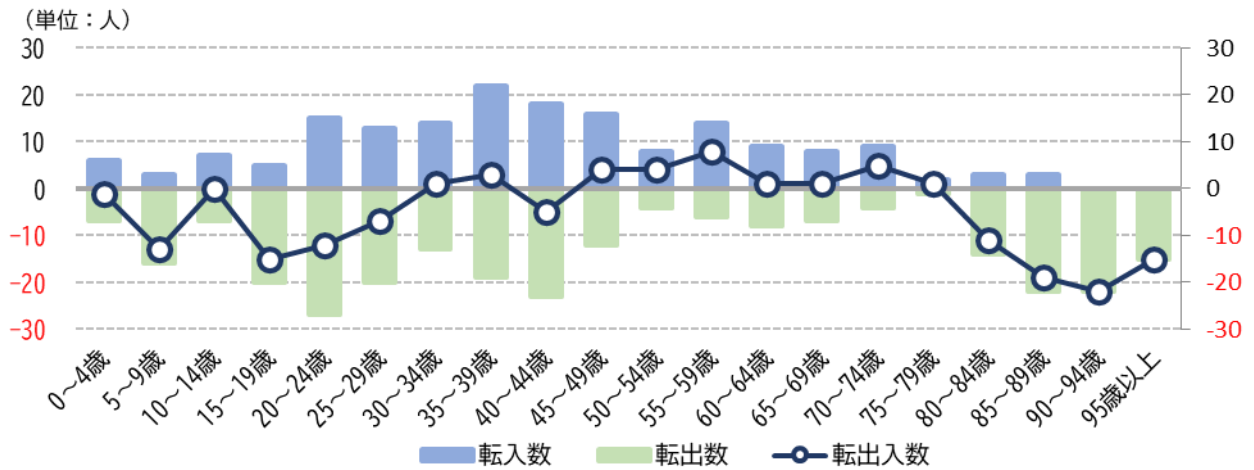
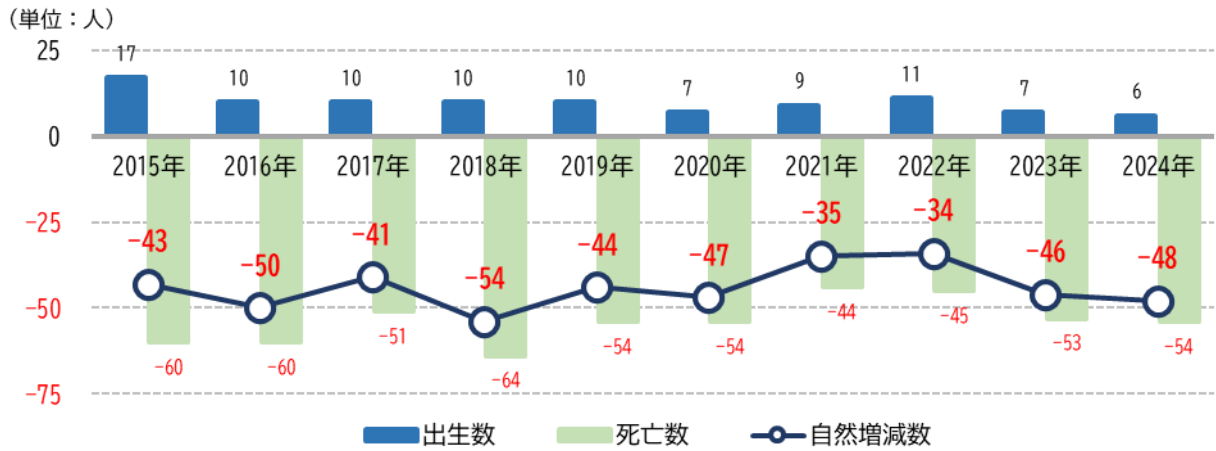
| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 996 | 863 | 718 | 555 | 453 | 388 | 344 | 304 | 262 | 36.5 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 4,574 | 3,906 | 3,458 | 3,151 | 2,817 | 2,491 | 2,120 | 1,836 | 1,632 | 47.2 |
| 老年人口 (65歳以上) | 1,993 | 2,264 | 2,441 | 2,471 | 2,466 | 2,421 | 2,385 | 2,258 | 2,059 | 84.4 |
| 総数 | 7,563 | 7,033 | 6,617 | 6,177 | 5,736 | 5,300 | 4,849 | 4,398 | 3,953 | 59.7 |

⑦ 信濃町



| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 1,002 | 824 | 661 | 490 | 384 | 313 | 275 | 236 | 198 | 30.0 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 5,155 | 4,349 | 3,662 | 3,240 | 2,841 | 2,460 | 1,994 | 1,653 | 1,410 | 38.5 |
| 老年人口 (65歳以上) | 3,081 | 3,296 | 3,416 | 3,293 | 3,105 | 2,886 | 2,738 | 2,493 | 2,202 | 64.5 |
| 総数 | 9,238 | 8,469 | 7,739 | 7,023 | 6,330 | 5,659 | 5,007 | 4,382 | 3,810 | 49.2 |

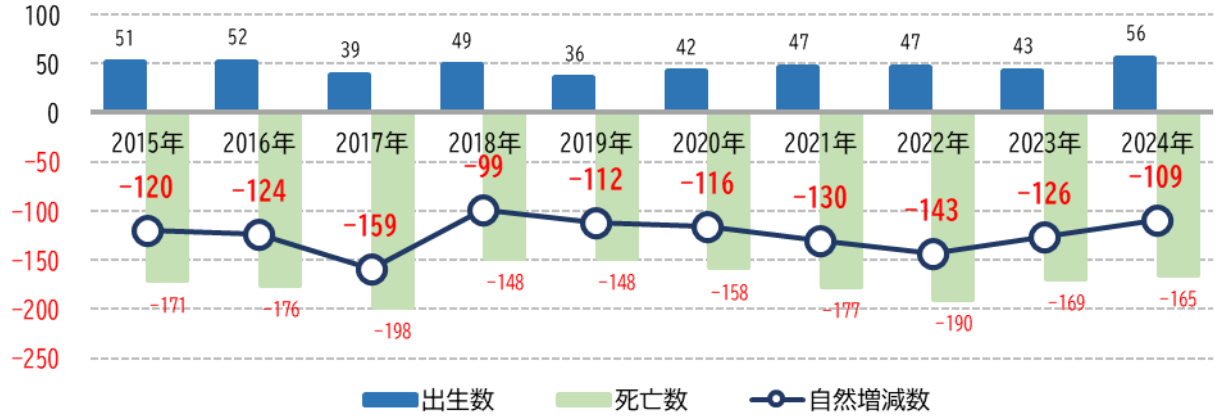
⑧ 小川村



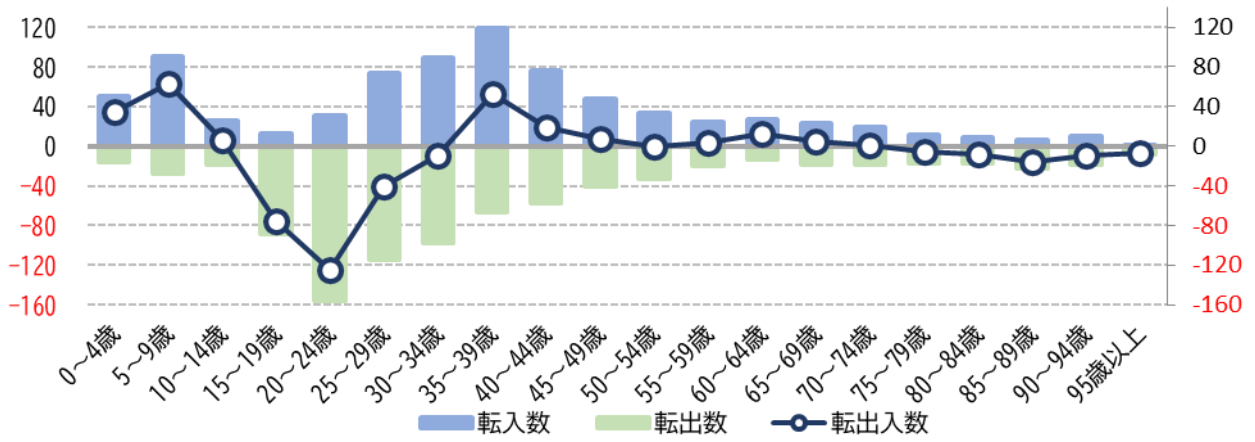
| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----------------------|
| 年少人口 (0~14歳) | 301 | 260 | 188 | 131 | 106 | 94 | 85 | 79 | 69 | 36.7 |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 1,465 | 1,192 | 1,010 | 872 | 752 | 632 | 508 | 422 | 354 | 35.0 |
| 老年人口 (65歳以上) | 1,275 | 1,213 | 1,017 | 933 | 842 | 770 | 716 | 640 | 568 | 55.9 |
| 総数 | 3,041 | 2,665 | 2,215 | 1,936 | 1,700 | 1,496 | 1,309 | 1,141 | 991 | 44.7 |

⑨ 飯網町

(単位：人)

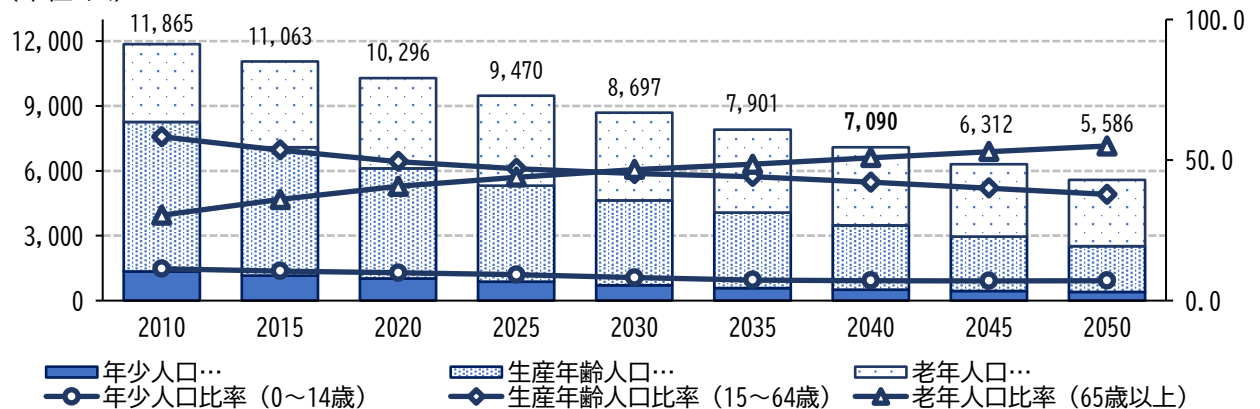


(単位：人)



(単位：人)

(単位：%)



| | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 | 指数(2020=100) 2050 |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|
| 年少人口(0~14歳) | 1,346 | 1,162 | 1,019 | 871 | 709 | 580 | 503 | 443 | 397 | 39.0 |
| 生産年齢人口(15~64歳) | 6,915 | 5,923 | 5,095 | 4,444 | 3,931 | 3,487 | 2,982 | 2,523 | 2,114 | 41.5 |
| 老年人口(65歳以上) | 3,604 | 3,978 | 4,182 | 4,155 | 4,057 | 3,834 | 3,605 | 3,346 | 3,075 | 73.5 |
| 総数 | 11,865 | 11,063 | 10,296 | 9,470 | 8,697 | 7,901 | 7,090 | 6,312 | 5,586 | 54.3 |

⑩ 合計特殊出生率

| 市町村 | 長野市 | 須坂市 | 千曲市 | 坂城町 | 小布施町 | 高山村 | 信濃町 | 小川村 | 飯綱町 | 長野県 |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 2018～2022年 | 1.46 | 1.50 | 1.46 | 1.36 | 1.51 | 1.33 | 1.44 | 1.50 | 1.40 | 1.47 |
| 2013～2017年 | 1.56 | 1.51 | 1.45 | 1.45 | 1.51 | 1.45 | 1.42 | 1.57 | 1.43 | 1.57 |

【資料】人口動態保健所・市区町村別統計の概況(合計特殊出生率はベイズ推定値)

⑪ 転入転出状況

長野県内の転入状況

| 転入先 | 転入計 | 従前地 | | | | | | | | | |
|-----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
| | | 佐久 | 上小 | 諏訪 | 上伊那 | 飯伊 | 木曾 | 松本 | 大北 | 長野 | 北信 |
| 長野 | 7,656 | 660 | 875 | 323 | 287 | 261 | 36 | 1,241 | 184 | 3,043 | 746 |
| 佐久 | 3,633 | 1,871 | 559 | 146 | 91 | 47 | 13 | 221 | 39 | 572 | 74 |
| 上小 | 2,795 | 594 | 632 | 107 | 83 | 61 | 3 | 355 | 41 | 865 | 54 |
| 諏訪 | 3,244 | 115 | 130 | 1,596 | 330 | 115 | 22 | 575 | 34 | 302 | 25 |
| 上伊那 | 3,622 | 77 | 75 | 380 | 1,910 | 312 | 57 | 479 | 47 | 260 | 25 |
| 飯伊 | 2,249 | 53 | 64 | 97 | 299 | 1,225 | 32 | 230 | 10 | 218 | 21 |
| 木曾 | 331 | 12 | 13 | 13 | 33 | 19 | 86 | 97 | 8 | 44 | 6 |
| 松本 | 7,546 | 271 | 371 | 728 | 535 | 293 | 144 | 3,294 | 537 | 1,245 | 128 |
| 大北 | 991 | 33 | 23 | 45 | 29 | 13 | 9 | 369 | 338 | 119 | 13 |
| 北信 | 1,244 | 63 | 63 | 30 | 14 | 7 | 0 | 89 | 8 | 489 | 481 |
| 県計 | 33,311 | 3,749 | 2,805 | 3,465 | 3,611 | 2,353 | 402 | 6,950 | 1,246 | 7,157 | 1,573 |

【資料】2023年度長野県「毎月人口異動調査結果」

長野県外からの転入状況

| 転入先 | 転入計 | 従前地 | | | | | | | | | |
|------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|----|------|-------|
| | | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州沖縄 | 国外 |
| 長野地域 | 8,382 | 155 | 311 | 4,014 | 729 | 862 | 475 | 133 | 77 | 252 | 1,374 |

【資料】2023年度長野県「毎月人口異動調査結果」

長野県外への転出状況

| 従前地 | 転出計 | 転出先 | | | | | | | | | |
|------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|----|------|-----|
| | | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州沖縄 | 国外 |
| 長野地域 | 9,015 | 152 | 269 | 4,991 | 796 | 957 | 606 | 120 | 88 | 254 | 782 |

【資料】2023年度長野県「毎月人口異動調査結果」

市町村別転入・転出状況(2024年度)

| 市町村 | 転入 | 転出 | その他増減 | 社会増減 |
|------|--------|--------|-------|------|
| 長野市 | 10,633 | 10,673 | △63 | △103 |
| 須坂市 | 1,368 | 1,377 | △1 | △10 |
| 千曲市 | 1,803 | 1,562 | △5 | 236 |
| 坂城町 | 489 | 573 | △2 | △86 |
| 小布施町 | 313 | 244 | △1 | 68 |
| 高山村 | 177 | 193 | 1 | △15 |
| 信濃町 | 315 | 340 | △11 | △36 |
| 飯綱町 | 276 | 259 | 0 | 17 |
| 小川村 | 67 | 84 | 0 | △17 |

【資料】2024年度長野県「毎月人口異動調査結果」

市町村別社会増減(2020年～2024年)

| 市町村 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 長野市 | △152 | △496 | △522 | △527 | △103 |
| 須坂市 | 107 | 8 | 145 | 138 | △10 |
| 千曲市 | 110 | 208 | 228 | 158 | 236 |
| 坂城町 | △118 | △112 | 39 | 18 | △86 |
| 小布施町 | 37 | 58 | 69 | 89 | 68 |
| 高山村 | △54 | △53 | 12 | △44 | △15 |
| 信濃町 | △13 | △66 | 11 | △21 | △36 |
| 飯綱町 | △48 | △11 | △36 | △44 | 17 |
| 小川村 | △1 | 2 | △5 | △5 | △17 |

【資料】長野県「毎月人口異動調査結果」

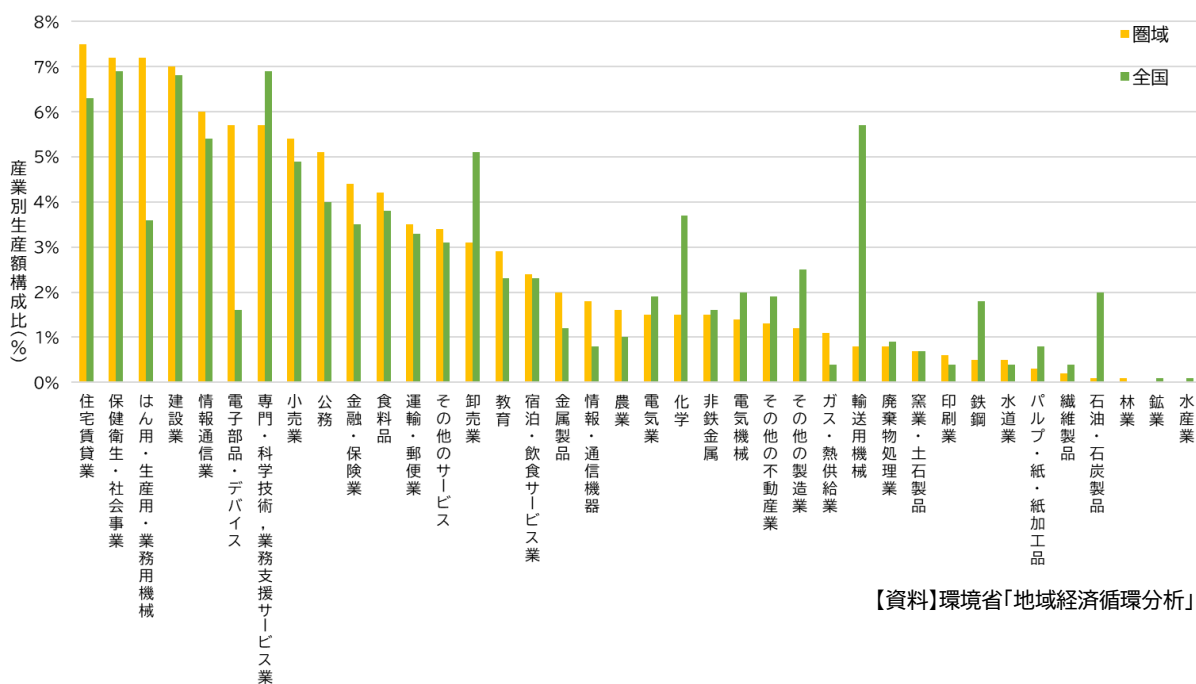
年別県内外転入転出状況

| | | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
|----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 転入 | 県外からの転入 | 7,938 | 7,764 | 7,465 | 7,288 | 8,366 | 8,382 | 8,154 |
| | 県内からの転入 | 4,717 | 4,762 | 4,711 | 4,488 | 4,587 | 4,613 | 4,425 |
| | 計 | 12,655 | 12,526 | 12,176 | 11,776 | 12,953 | 12,995 | 12,579 |
| 転出 | 県外への転出 | 8,635 | 8,758 | 8,034 | 8,088 | 8,682 | 9,015 | 8,558 |
| | 県内への転出 | 4,518 | 4,188 | 4,198 | 3,971 | 4,246 | 4,114 | 3,836 |
| | 計 | 13,153 | 12,946 | 12,232 | 12,059 | 12,928 | 13,129 | 12,394 |
| 差引 | | △498 | △420 | △56 | △283 | 25 | △134 | 185 |

【資料】長野県「長野県の人口(毎月人口異動調査結果報告)」を基に作成

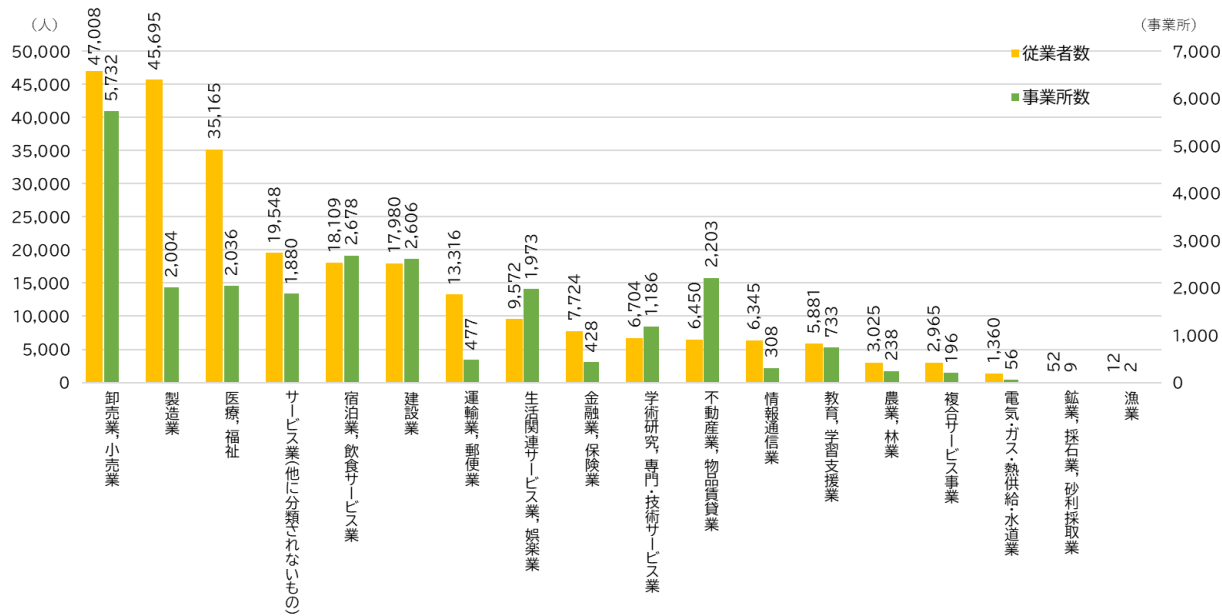
2. 産業の状況

① 産業別生産額構成比



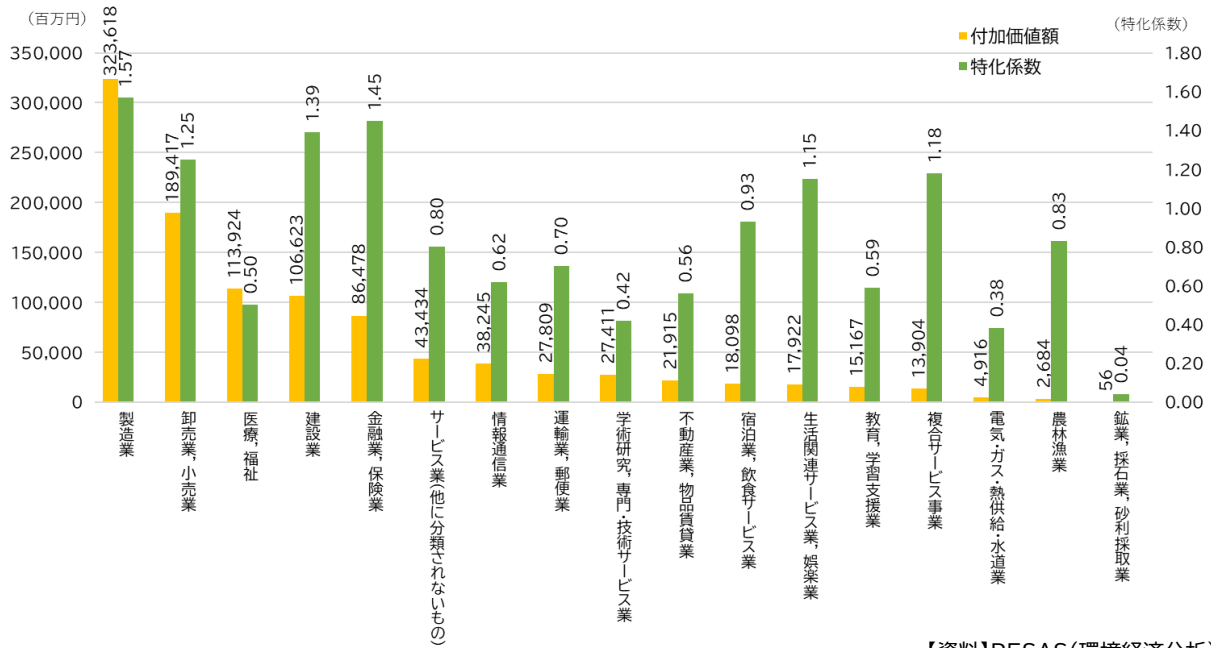
【資料】環境省「地域経済循環分析」

② 従業者数・事業所数



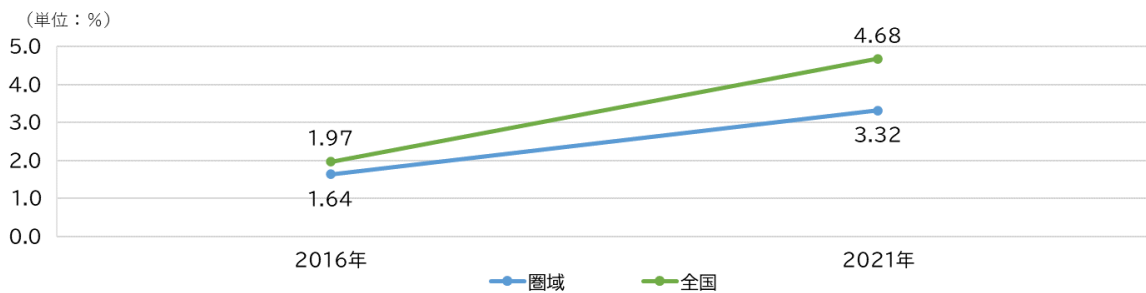
【資料】RESAS(環境経済分析)

③ 付加価値額



【資料】RESAS(環境経済分析)

④ 創業比率

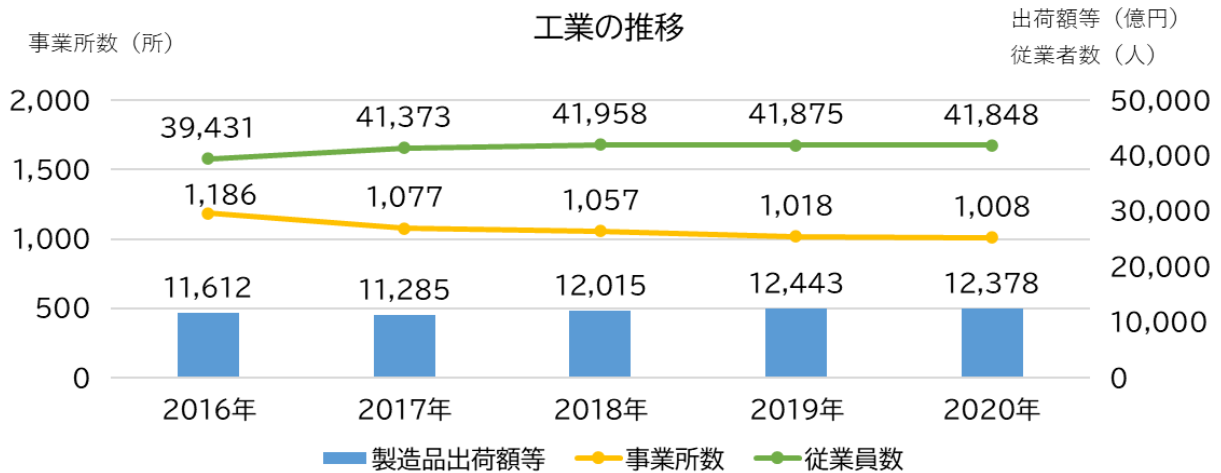


市区町村別創業比率

| | 2016年 | | | | 2021年 | | | |
|------|---------|----------------|----------------------|---------|-----------|----------------|----------------------|---------|
| | 新設法人数 | 新設法人数 (年平均) | 総事業所数 (5年前の総事業所数) | 創業比率(%) | 新設法人数 | 新設法人数 (年平均) | 総事業所数 (5年前の総事業所数) | 創業比率(%) |
| 全国 | 535,918 | 107,184 | 5,453,635 | 1.97 | 1,251,010 | 250,202 | 5,340,783 | 4.68 |
| 長野市 | 1,697 | 339 | 19,483 | 1.74 | 3,321 | 664 | 19,132 | 3.47 |
| 須坂市 | 189 | 38 | 2,502 | 1.51 | 365 | 73 | 2,466 | 2.96 |
| 千曲市 | 202 | 40 | 2,882 | 1.40 | 454 | 91 | 2,692 | 3.37 |
| 坂城町 | 39 | 8 | 709 | 1.10 | 91 | 18 | 658 | 2.77 |
| 小布施町 | 47 | 9 | 485 | 1.94 | 64 | 13 | 484 | 2.64 |
| 高山村 | 12 | 2 | 315 | 0.76 | 27 | 5 | 299 | 1.81 |
| 信濃町 | 38 | 8 | 497 | 1.53 | 54 | 11 | 517 | 2.09 |
| 小川村 | 8 | 2 | 133 | 1.20 | 16 | 3 | 122 | 2.62 |
| 飯綱町 | 19 | 4 | 406 | 0.94 | 48 | 10 | 362 | 2.65 |

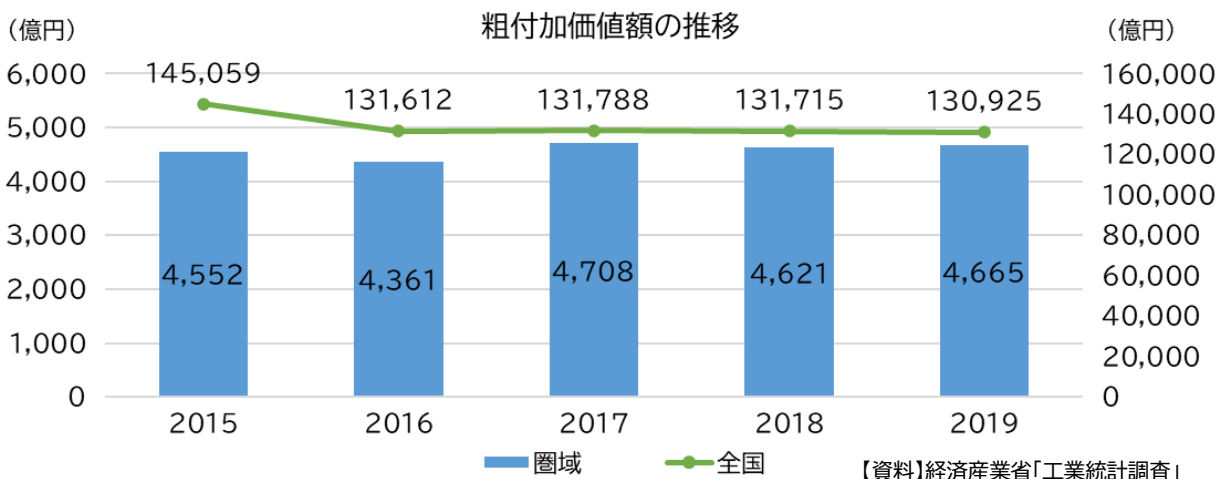
【資料】総務省「就業構造基本調査」「経済センサス-活動調査」

⑤ 工業の推移



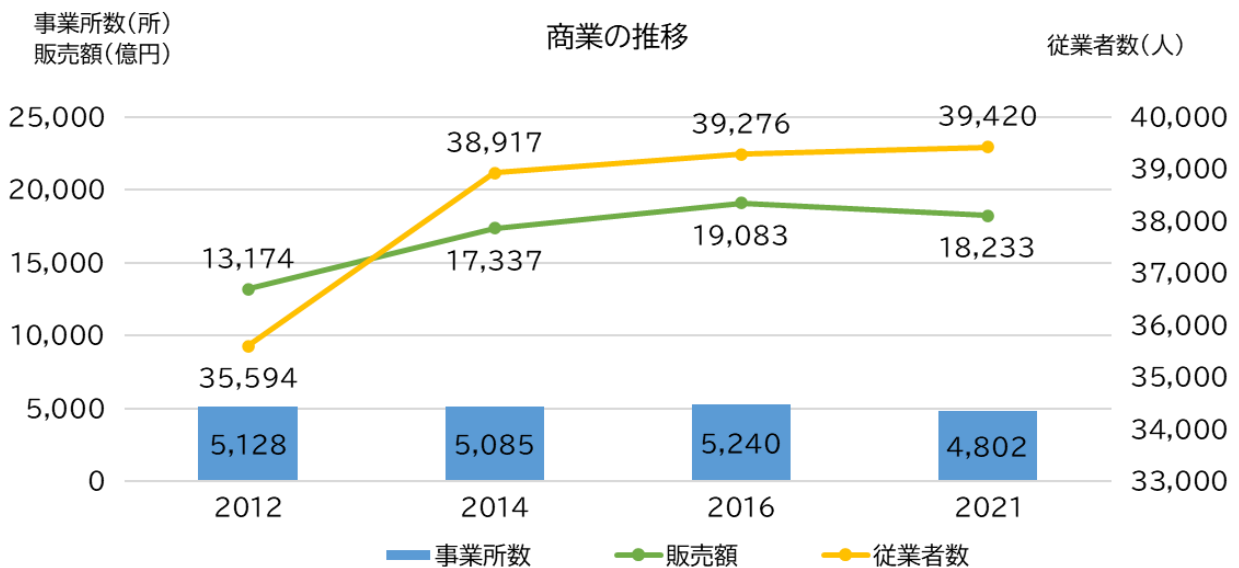
【資料】長野県「工業統計調査結果報告書」

⑥ 粗付加価値額の推移



【資料】経済産業省「工業統計調査」

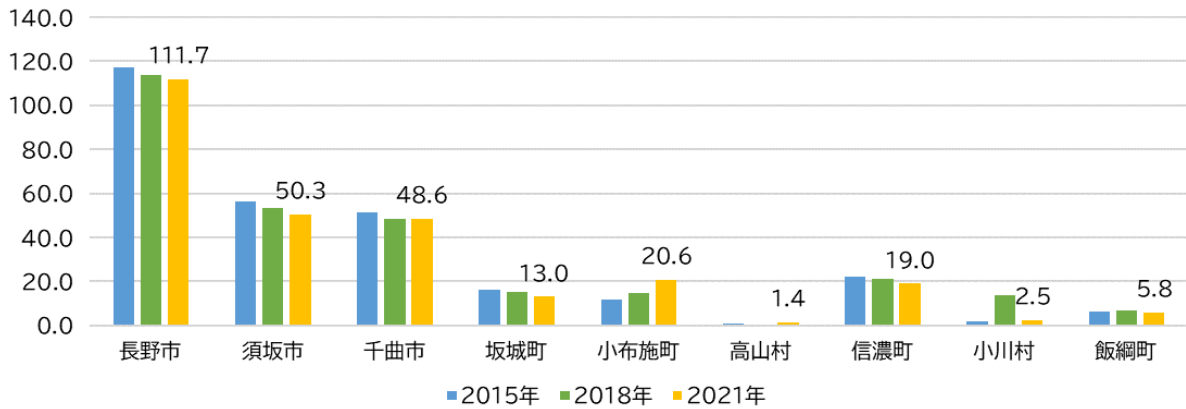
⑦ 商業の推移



【資料】2014年商業統計調査結果、2012年・2016年経済センサス調査結果

⑧ 吸引力

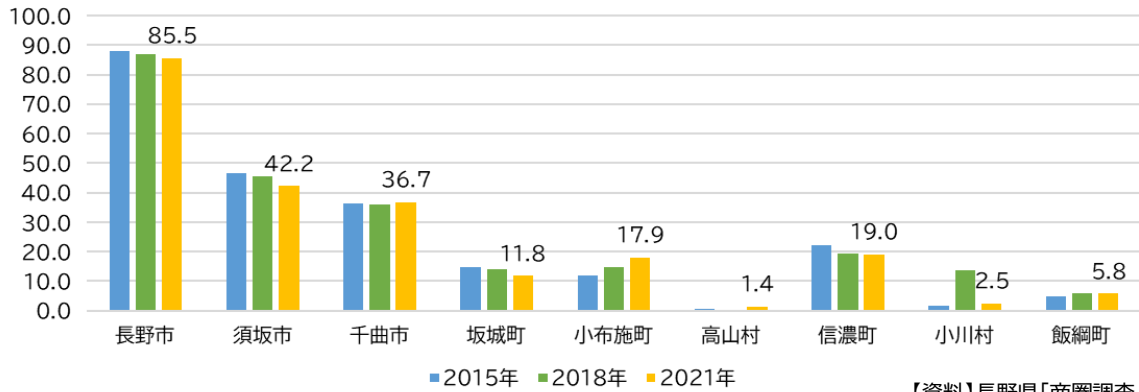
吸引力比較



【資料】長野県「商圈調査」

⑨ 地元滞留率

地元滞留率比較



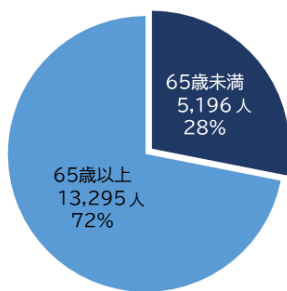
【資料】長野県「商圈調査」

⑩ 農業従事者の推移

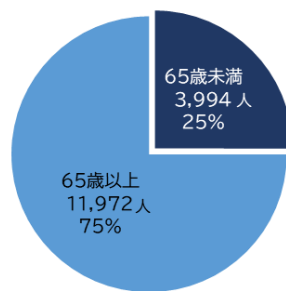
2010年:18,491人

2015年:15,966人

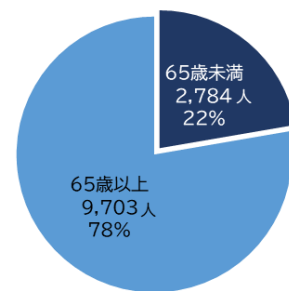
2020年:12,487人



■ 65歳未満 ■ 65歳以上



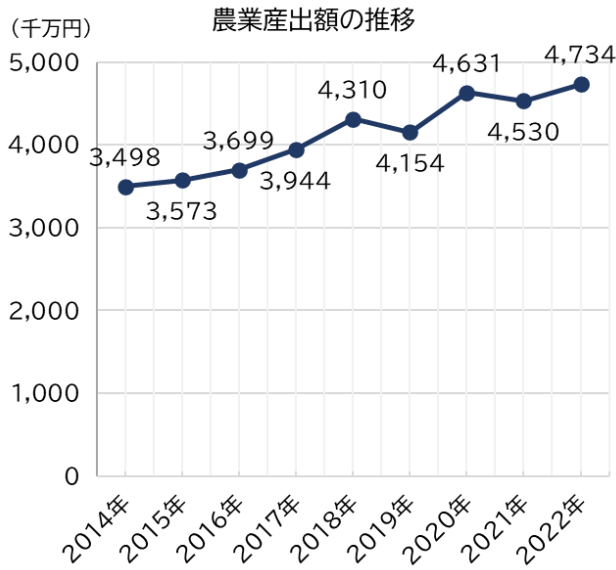
■ 65歳未満 ■ 65歳以上



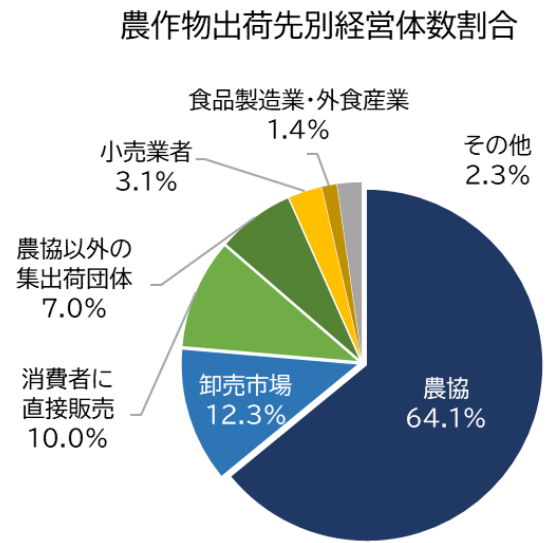
■ 65歳未満 ■ 65歳以上

【資料】2010年、2010年、2015年農林業センサス

⑪ 農業産出額の推移及び農産物出荷先経営体数



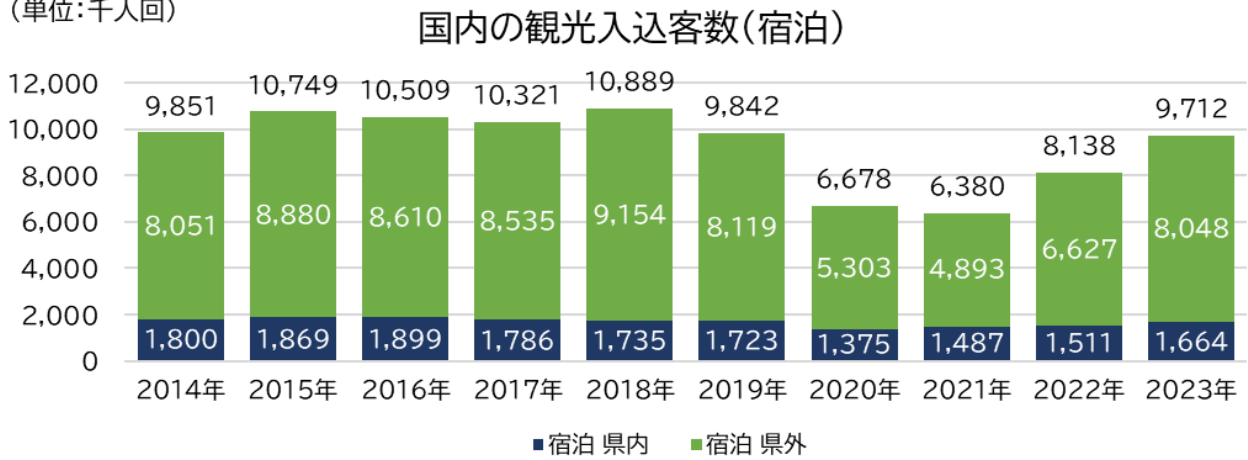
【資料】農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」



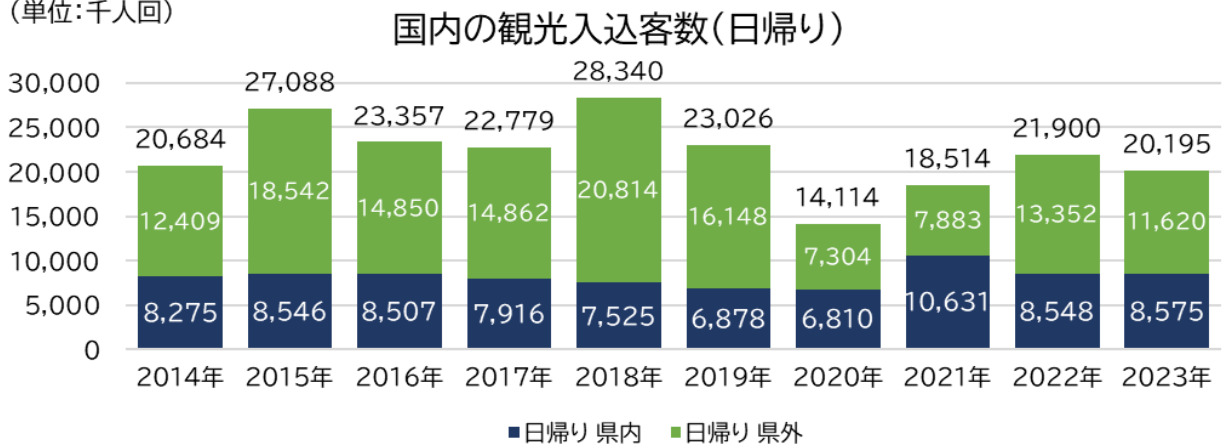
【資料】環境省「地域経済循環分析」

⑫ 国内観光客数の推移

(単位:千人回)



(単位:千人回)

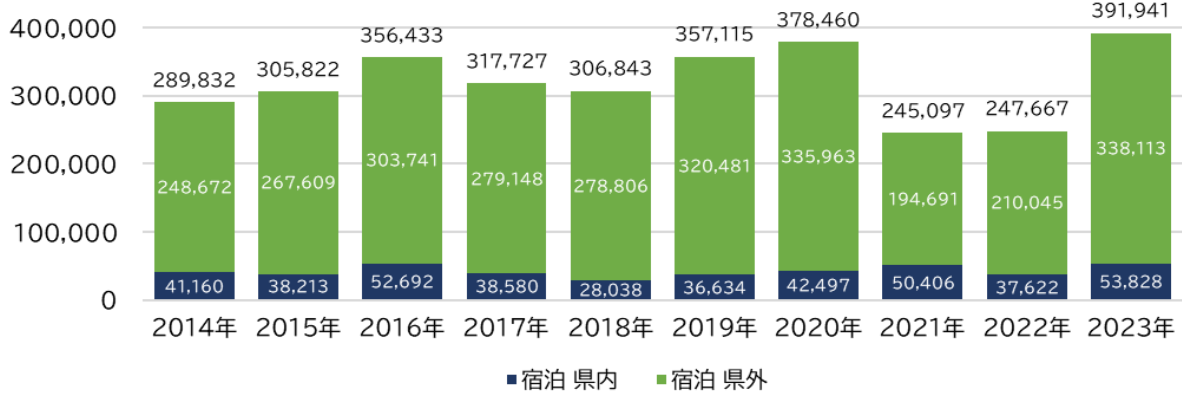


【資料】観光庁「共通基準による観光入込客統計」、長野県「観光地利用者統計調査結果」

⑬ 国内観光消費額の推移

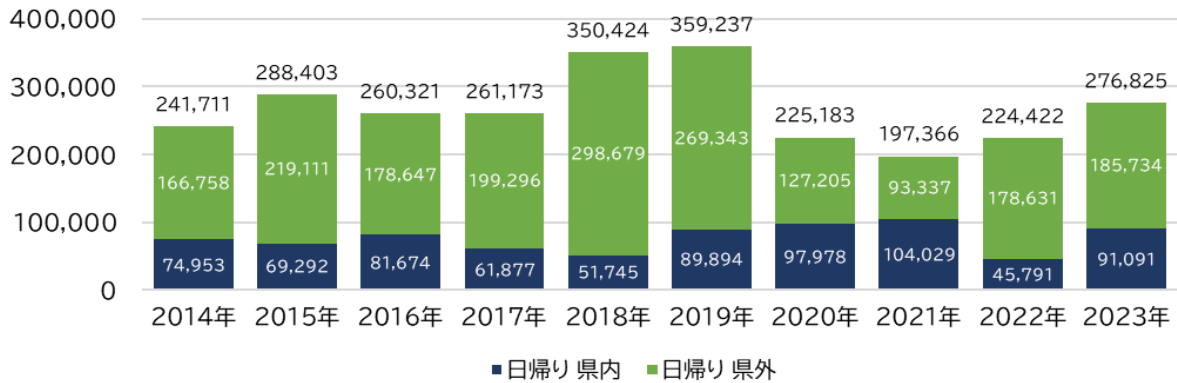
(単位:百万円)

国内の観光消費額(宿泊)



(単位:百万円)

国内の観光消費額(日帰り)

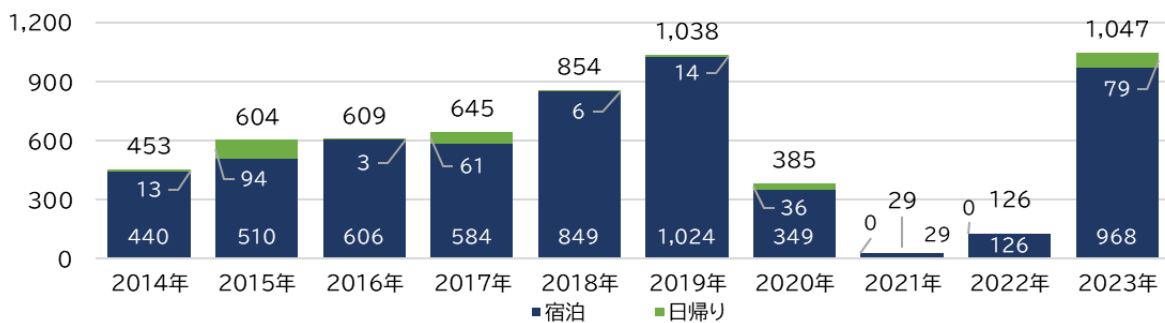


【資料】観光庁「共通基準による観光入込客統計」、長野県「観光地利用者統計調査結果」

⑭ 訪日外国人消費動向の推移

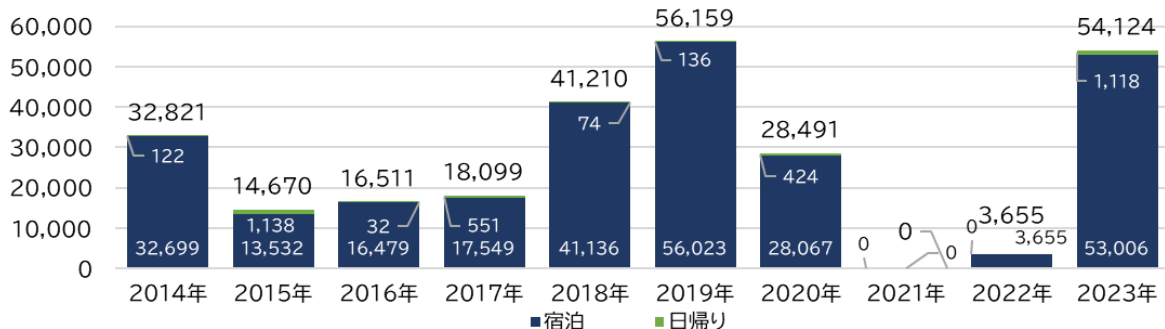
(単位:千人回)

訪日外国人の観光入込客数



(単位:百万円)

訪日外国人の観光消費額



【資料】観光庁「共通基準による観光入込客統計」

3. 行政及び民間分野に係る都市機能の集積・強化の現状等

① 国家機関

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|-------|----------|---|
| 総務省 | 長野市(2箇所) | 関東管区行政評価局 長野行政監視行政相談センター、信越総合通信局 |
| 法務省 | 長野市(9箇所) | 東京法務局長野地方法務局、東京出入国在留管理局長野出張所、長野保護観察所、長野刑務所長野拘置支所、長野少年鑑別所、東京高等検察庁長野地方検察庁、東京高等検察庁長野区検察庁、東京高等検察庁飯山区検察庁、関東公安調査局長野公安調査事務所 |
| | 須坂市(1箇所) | 長野刑務所 |
| | 千曲市(1箇所) | 東京法務局長野地方法務局 千曲法務局証明サービスセンター |
| 財務省 | 長野市(2箇所) | 関東財務局長野財務事務所、名古屋税関長野地区政令派出所 |
| 厚生労働省 | 長野市(6箇所) | 関東信越厚生局長野事務所、長野労働局長野労働基準監督署、長野労働局長野公共職業安定所、長野労働局長野公共職業安定所 新卒応援ハローワーク長野、長野労働局長野公共職業安定所マザーズコーナー、長野労働局篠ノ井公共職業安定所 |
| | 須坂市(1箇所) | 長野労働局須坂公共職業安定所 |
| | 千曲市(1箇所) | 長野労働局篠ノ井公共職業安定所 千曲市地域職業相談室 |
| 農林水産省 | 長野市(3箇所) | 関東農政局長野県拠点、中部森林管理局、中部森林管理局北信 森林管理署 戸隠森林事務所 |
| | 信濃町(1箇所) | 中部森林管理局北信森林管理署 黒姫森林事務所 |
| 国土交通省 | 長野市(7箇所) | 関東地方整備局長野国道事務所、関東地方整備局長野国道事務所 信州新町出張所、関東地方整備局長野国道事務所 長野出張所、関東地方整備局長野宮繕事務所、北陸地方整備局千曲川河川事務所、北陸地方整備局千曲川河川事務所 長野出張所、北陸信越運輸局長野運輸支局 |
| | 千曲市(1箇所) | 北陸地方整備局千曲川河川事務所 戸倉出張所 |
| 環境省 | 長野市(2箇所) | 中部地方環境事務所信越自然環境事務所、中部地方環境事務所 戸隠自然保護官事務所 |
| 防衛省 | 長野市(3箇所) | 自衛隊長野地方協力本部、自衛隊長野地方協力本部長野地域事務所、自衛隊長野地方協力本部長野募集案内所(自衛隊表参道広報ROOM) |
| 警察庁 | 長野市(1箇所) | 関東管区警察局長野県情報通信部 |
| 国税庁 | 長野市(2箇所) | 関東信越国税局長野税務署、国税不服審判所関東信越国税不服審判所 長野支所 |
| 気象庁 | 長野市(1箇所) | 東京管区気象台長野地方気象台 |
| 裁判所 | 長野市(4箇所) | 長野地方裁判所、長野家庭裁判所、長野簡易裁判所、長野検察審査会 |

【資料】総務省「管内行政機関等一覧」、裁判所「管内の裁判所の所在地、全国の検察審査会一覧表」

② 独立行政法人

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|-------|----------|---|
| 法務省 | 長野市(1箇所) | 日本司法支援センター法テラス長野 |
| 厚生労働省 | 長野市(5箇所) | 高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部、 高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部 長野障害者職業センター、 高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部 ポリテクセンター長野、 労働者健康安全機構長野産業保健総合支援センター、 国立病院機構 東長野病院 |
| 農林水産省 | 長野市(1箇所) | 森林総合研究所森林整備センター長野水源林整備事務所 |
| 国土交通省 | 長野市(2箇所) | 自動車技術総合機構北陸信越検査部 長野事務所、 自動車事故対策機構新潟主管支所 長野支所 |
| 文部科学省 | 長野市(6箇所) | 国立高等専門学校機構長野工業高等専門学校、信州大学教育学部、 信州大学長野附属学校 附属長野小学校、 信州大学長野附属学校 附属長野中学校、 信州大学長野附属学校 附属特別支援学校、信州大学工学部 |
| 経済産業省 | 長野市(1箇所) | 日本貿易振興機構ジェトロ長野 |

【資料】総務省「管内行政機関等一覧」

③ 特殊法人

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|-------|----------|--|
| 総務省 | 長野市(5箇所) | 東日本電信電話株式会社長野支店、日本放送協会長野放送局、 日本郵政株式会社ホテルメルパルク長野、日本郵便株式会社信越支社、 日本郵便株式会社信越郵政研修センター |
| 財務省 | 長野市(1箇所) | 株式会社日本政策金融公庫長野支店 |
| 厚生労働省 | 長野市(4箇所) | 日本年金機構長野事務センター、 日本年金機構北関東・信越地域部 街角の年金相談センター長野、 日本年金機構北関東・信越地域部 長野北年金事務所、 日本年金機構北関東・信越地域部 長野南年金事務所 |
| 国土交通省 | 長野市(3箇所) | 日本貨物鉄道株式会社関東支社 長野営業所、 東日本高速道路株式会社関東支社 長野管理事務所、 東日本高速道路株式会社関東支社 長野工事事務所 |
| 経済産業省 | 長野市(1箇所) | 株式会社商工組合中央金庫長野支店 |

【資料】総務省「管内行政機関等一覧」

④ 公的試験研究機関

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|----------|----------|--|
| 公設試験研究機関 | 長野市(5箇所) | 長野県工業技術総合センター (技術連携部門、材料技術部門、食品技術部門)、 長野県環境保全研究所(安茂里庁舎、飯綱庁舎) |
| | 須坂市(2箇所) | 長野県農業試験場、長野県果樹試験場 |

【資料】経済産業省「公設試験研究機関保有機器・研究者情報検索システム」、長野県工業技術総合センターHP

⑤ 高等教育機関

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|--------|-----------|---|
| 大学 | 長野市(7箇所) | 〈国〉信州大学(教育学部、工学部) 〈県〉長野県立大学 〈私〉清泉大学 〈私〉長野保健医療大学 〈私〉長野女子短期大学 〈私〉清泉女学院短期大学 |
| 高等専門学校 | 長野市(1箇所) | 〈国〉長野工業高等専門学校 |
| 専修学校等 | 長野市(17箇所) | 〈県〉農業大学校、長野技術専門校 〈私〉岡学園トータルデザインアカデミー、豊野高等専修学校、 長野美術専門学校、長野調理製菓専門学校、 文化学園長野保育専門学校、長野理容美容専門学校、 専門学校カレッジオブキャリア(長野校、共和校)、 信越情報専門学校21 ルネサンス学院、 大原スポーツ公務員専門学校、長野社会福祉専門学校、 長野平青学園、長野法律高度専門学校、 信州スポーツ医療福祉専門学校、長野看護専門学校、 大原簿記情報ビジネス医療専門学校 |
| | 須坂市(1箇所) | 〈県〉須坂看護専門学校 |
| 各種学校 | 長野市(4箇所) | 〈私〉長野スクールオブビジネス、長野ビジネスアカデミー、 長野予備学校、竹原珠算学校 |

【資料】長野県教育委員会「大学・高等専門学校一覧」、長野県「県立専修学校等一覧、私立専修・各種学校名簿」

⑥ 博物館・美術館等

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|----------|-----------|---|
| 博物館・美術館等 | 長野市(8施設) | ≪登録博物館≫ 〈県〉長野県信濃美術館・東山魁夷館 〈市〉長野市立博物館、戸隠地質化石博物館、鬼無里ふるさと資料館、 信州新町博物館(美術館・有島生馬記念館・化石博物館・ミュージアム) 〈法人〉公益財団法人北野美術館、公益財団法人水野美術館、 公益財団法人北野美術館分館 北野カルチュラルセンター、 信濃教育博物館 |
| | 須坂市(1施設) | 〈法人〉財団法人田中本家博物館 |
| | 千曲市(3施設) | 〈県〉長野県立歴史館 〈市〉さらしなの里歴史資料館、千曲市森將軍塚古墳館 |
| | 小布施町(4施設) | 〈町〉おぶせミュージアム・中島千波館 〈法人〉一般財団法人北斎館、 公益財団法人グレイフル芸術館おぶせ藤岡牧夫美術館、 公益財団法人日本のあかり博物館 |
| | 高山村(1施設) | 〈村〉歴史公園信州高山一茶ゆかりの里 |
| | 信濃町(1施設) | 〈町〉野尻湖ナウマンゾウ博物館 |
| | 長野市(2施設) | ≪博物館相当施設≫ 〈法人〉善光寺大勧進宝物館、古代遺跡徳間博物館 |
| | 坂城町(1施設) | 〈町〉坂城町鉄の展示館 |
| | 信濃町(1施設) | 〈町〉一茶記念館 |

【資料】長野県教育委員会「登録博物館・博物館相当施設」

⑦ 図書館

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|-------|-----------|--|
| 公共図書館 | 長野市(4施設) | 〈県〉県立長野図書館 〈市〉長野市立長野図書館、長野市立南部図書館 〈法人〉ライブラリー82 |
| | 須坂市(1施設) | 〈市〉市立須坂図書館 |
| | 千曲市(3施設) | 〈市〉千曲市立更埴図書館、千曲市立更埴西図書館、千曲市立戸倉図書館 |
| | 坂城町(1施設) | 〈町〉坂城町立図書館 |
| | 小布施町(1施設) | 〈町〉小布施町立図書館 |

【資料】県立長野図書館「公共図書館一覧」

⑧ コンベンション及びスポーツ施設等

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|------------------------|-----------|---|
| コンベンション、スポーツ及びオリンピック施設 | 長野市(5施設) | エムウェーブ / 長野市オリンピック記念アリーナ ビッグハット / 長野市若里多目的スポーツアリーナ 南長野運動公園 / 長野Uスタジアム アクアウイング / 長野運動公園総合運動場 総合市民プール ホワイトリング / 真島総合スポーツアリーナ |
| コンベンション及びオリンピック施設 | 長野市(1施設) | 長野市若里市民文化ホール |
| スポーツ及びオリンピック施設 | 長野市(1施設) | スパイラル / 長野市ボブスレー・リュージュパーク |
| コンベンション及びスポーツ施設 | 長野市(3施設) | 北部スポーツ・レクリエーションパーク、 南長野運動公園 総合球技場(長野Uスタジアム)、 長野県障がい者福祉センター サンアップル |
| | 須坂市(2施設) | 須坂市市民体育館、須坂市北部体育館 |
| | 千曲市(2施設) | ことぶきアリーナ(千曲市更埴体育館)、千曲市戸倉体育館 |
| | 小川村(1施設) | 小川村さわやかふれあいスポーツセンター びっくらんど小川 |
| コンベンション施設 | 長野市(26施設) | ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)、長野市芸術館、 長野県農協ビル、アークセンター、信濃教育会館、 シャトレゼホテル長野、長野市生涯学習センター、 ホテルメトロポリタン長野、ホテル国際21、 THE SAIHOKUKAN HOTEL、長野ターミナル会館、 長野市勤労者女性会館しなのき、THE FUJIYA GOHONJIN、 一般財団法人 長野県教育会館、長野県高校教育会館 Rinks 593、 長野県自治会館、アマンダンスカイ、長野市東部文化ホール、 相鉄フレッサイン長野駅善光寺口、長野東急REIホテル、 メルキュール長野松代リゾート&スパ、長野市松代文化ホール 〈ユニークベニュー〉 善光寺(本坊 大勧進、大本願)、北野文芸座、北野美術館 |
| | 須坂市(2施設) | 須坂市文化会館 メセナホール |
| | 千曲市(3施設) | 千曲市更埴文化会館 あんずホール、千曲市戸倉創造館、 千曲市上山田文化会館 |
| スポーツ施設 | 長野市(1施設) | 長野運動公園総合運動場 |
| | 須坂市(5施設) | 県民須坂運動広場、須坂市北部運動広場、須坂市野球場、 臥竜公園庭球場、福島スポーツ広場 |
| | 千曲市(2施設) | 長野県戸倉野外趣味活動センター、千曲市萬葉の里スポーツエリア |
| | 高山村(1施設) | 信州高山森林スポーツ公園YOU 游ランド |

【資料】(公財)ながの観光コンベンションビューローホームページ「コンベンション施設のご案内」

⑨ 医療機関

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|---------------------|-----------|--|
| 初期救急医療 | 長野市(3箇所) | 長野市民病院・医師会急病センター、厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院・医師会急病センター、厚生連長野松代総合病院急病センター |
| | 須坂市(1箇所) | 須高休日緊急診療室(休日昼間のみ) |
| | 千曲市(1箇所) | 千曲中央病院 |
| 救急告示医療機関 | 長野市(15箇所) | 山田記念朝日病院、北野病院、厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院、厚生連南長野医療センター新町病院、厚生連長野松代総合病院、国立病院機構東長野病院、小林脳神経外科病院、小林病院、竹重病院、田中病院、長野市民病院、長野赤十字病院、長野中央病院、東口病院、伊勢宮胃腸外科 |
| | 須坂市(2箇所) | 県立信州医療センター、轟病院 |
| | 千曲市(2箇所) | 千曲中央病院、長野寿光会上山田病院 |
| | 小布施町(1箇所) | 新生病院 |
| | 飯綱町(1箇所) | 町立飯綱病院 |
| 第2次救急医療 (入院救急医療) | 長野市(5箇所) | 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院、厚生連長野松代総合病院、長野市民病院、長野赤十字病院、長野中央病院 |
| | 須坂市(1箇所) | 県立信州医療センター |
| | 千曲市(1箇所) | 千曲中央病院 |
| 第3次救急医療 (救命救急医療) | 長野市(1箇所) | 《救命救急センター》 長野赤十字病院 |
| 災害医療 | 長野市(3箇所) | 《地域災害拠点病院》 長野赤十字病院、厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院、長野市民病院 |
| 八き地医療 | 長野市(2箇所) | 《八き地医療拠点病院》 厚生連南長野医療センター新町病院、厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 |
| | 長野市(6箇所) | 《八き地診療所》 長野市国保(大岡、鬼無里、信更、戸隠、中条、信里)診療所 |
| | 信濃町(1箇所) | 町立古海診療所 |
| | 小川村(1箇所) | 小川村国保直営診療所 |
| 専門医療 | 長野市(2箇所) | 《地域がん診療連携拠点病院》 長野赤十字病院、長野市民病院 |
| | 長野市(1箇所) | 《エイズ治療拠点病院》 長野赤十字病院 |
| | 須坂市(1箇所) | 県立信州医療センター |
| | 長野市(4箇所) | 《精神科救急医療指定病院》 長野赤十字病院、栗田病院、鶴賀病院、上松病院(東北信ブロック 精神科救急指定病院) |
| | 千曲市(1箇所) | 篠ノ井橋病院 |
| | 長野市(2箇所) | 《感染症指定医療機関》 長野赤十字病院、厚生連長野松代総合病院 |
| | 須坂市(1箇所) | 県立信州医療センター |
| 周産期医療 | 長野市(7箇所) | 《正常分娩機能》 厚生連長野松代総合病院、吉田病院、板倉レディースクリニック、清水産婦人科医院、中澤ウィメンズライフクリニック、丸山産婦人科医院、助産所ほやほや |
| | 須坂市(1箇所) | (地域周産期連携病院) 県立信州医療センター |
| | 長野市(2箇所) | 《地域周産期医療》 (地域周産期母子医療センター) 長野赤十字病院、厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 |
| 療養・療育支援 | 長野市(1箇所) | 《医療型障害児入所施設》 国立病院機構東長野病院 |
| | 千曲市(1箇所) | 稲荷山医療福祉センター |

【資料】長野県「第2期信州保健医療総合計画、長野県長野保健福祉事務所業務の概要」

⑩ 商業施設及び金融機関

| 項目 | 所在地(合計) | 主な機関等名 |
|----------------------------|-----------|---|
| 主な大規模小売店 (店舗面積5,000㎡以上) | 長野市(19施設) | ㈱ながの東急百貨店、長野ホリデイスクエア、ケーズタウン若里、権堂駅前ビル、青木島ショッピングパーク、MIDORI長野、AGAIN、マツヤショッピングモール、ショッピングタウン川中島、北長野駅前B3 地区再開発ビル、東京インテリア家具長野店、ホームセンタームサシ長野水沢店・アテックランド長野SBC 通り店、ニトリ長野店、綿半ホームエイド稲里ークプロ資材館、イオンタウン長野三輪、ヤマダ電機店、Sports Mall of 長野、綿半スーパーセンター長池店、信濃の里ショッピングタウン |
| | 須坂市(4施設) | イオンモール須坂・ホームセンタームサシ須坂店・Tecc LIFE SELECT須坂店、須坂ショッピングセンタービル、綿半ホームエイド須坂店、ケーヨーデイツー須坂インター店 |
| | 千曲市(3施設) | 綿半スーパーセンター千曲店、バイシアショッピングセンター更埴店、千曲ショッピングタウン |
| 金融機関 | 長野市(5箇所) | 八十二銀行、長野信用金庫、長野県信用組合、長野県労働金庫、長野県JA バンク (本店所在地が圏域内の金融機関) |

【資料】長野県「大規模小売店舗一覧」、金融庁「都道府県別の中小・地域金融機関情報一覧」

⑪ 公共交通等

| 項目 | 主な施設等 |
|----------|---|
| ターミナル駅 | 長野駅(JR東日本、しなの鉄道、長野電鉄) |
| 鉄道 | JR東日本(在来線及び新幹線)、しなの鉄道、長野電鉄 |
| バス | アルピコ交通、長電バス |
| 高速道路及びIC | 上信越自動車道、長野自動車道 信濃町IC、小布施スマートIC、須坂長野東IC、長野IC、坂城IC、更埴IC、姨捨スマートIC |
| 道の駅 | 道の駅信州新町、道の駅長野市大岡特産センター、道の駅中条、道の駅しなの、道の駅オアシスおぶせ、道の駅おがわ、さかき地場産直売所 あいさい(道の駅相当施設) |

【資料】国土交通省北陸信越運輸局「運輸要覧」

4. 用語解説一覧

| 用語 | | 解説 |
|----|-----------|--|
| あ行 | アウェイツーリズム | 応援するチームのアウェイゲーム(相手チームの本拠地で行うゲーム)観戦に伴う旅行・観光 |
| | 粗付加価値額 | 製造品出荷額等から原材料使用額等及び減価償却費を控除したもの |
| | イノベーション | 新製品の開発、新生産方式の導入、新市場の開拓、新原料・新資源の開発、新組織の形成などによって、経済発展や景気循環をもたらされること。 |
| | インバウンド | 訪日外国人旅行のこと。 |
| | オープンデータ | 機械判読に適したもので、営利目的等を問わず二次利用可能なルールが適用された公開データ |
| か行 | 過疎債 | 過疎対策事業債のこと。過疎地域自立促進特別措置法により過疎地域とされた市町村が、過疎地域自立促進市町村計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債 |
| | 吸引力 | 居住人口に対する吸引人口の百分比であり、数値が大きいほど地元滞留率及び他市町村からの流入人口の割合が高い。 |
| | 環境保全型農業 | 農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業 |
| | 観光入込客数 | 観光地点等ごとの重複を除いた数値。複数観光地点を訪れても一人一回と数える。 |
| | 合計特殊出生率 | 一人の女性が生涯に産むと見込まれる子どもの数。その年の15歳～49歳の女性が産んだ子どもの数を基に算出する。 |
| さ行 | 再生可能エネルギー | 自然界で起こる現象から取り出すことができる繰り返し使用可能なエネルギーのこと。具体的には、太陽光、水力、バイオマスエネルギーなどがある。 |
| | シーズ | 企業が提供する特別な技術や材料・素材 |
| | 自然エネルギー | 太陽光・地熱・風力・潮力などの自然現象から得られるエネルギー |
| | 自然動態 | 出生・死亡の動き |
| | 社会動態 | 転入・転出の動き |

| 用語 | | 解説 |
|----|---------|--|
| さ行 | ジビエ | フランス語(Gibier)で狩猟で捕獲したシカやイノシシなどの野生の獣や鳥の肉のこと。本ビジョンでは、主に鳥獣被害対策として捕獲されたイノシシ及びニホンジカの食肉のことをいう。 |
| | 地元滞留率 | 地元市町村内で買い物をする世帯の割合 |
| | 人口動態 | 出生・死亡・転入・転出等を要因とする人口移動の状況 |
| | スマートシティ | 都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区 |
| | 成年後見制度 | 認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々を保護し、支援する制度 |
| | ソルガム | 「モロコシ」、「タカキビ」、「コーリヤン」などとも呼ばれているイネ科の穀物 |
| た行 | 多文化共生 | 国籍等の異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。 |
| | 地域移行支援 | 障害者支援施設等及び精神科病院に入所・入院している障害者に対して、住居の確保や障害福祉サービスの体験利用・体験宿泊のサポートなど地域生活へ移行するための支援を行うもの |
| | 地産地消 | 地域で生産されたものを地域で消費すること。 |
| | テレワーク | 情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと。 |
| | 特別支援教育 | 障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するための適切な指導及び支援を行うもの |
| | 特化係数 | 域内のある産業の比率を全国の同産業の比率と比較したもの。「1.0」を超えれば、当該産業が全国に比べて特化している産業といえる。 |

| 用語 | | 解説 |
|--------------|-----------------|---|
| は行 | バイオマス | 動植物などから生まれた生物資源の総称 |
| | 病院群輪番制 | 救急車により直接搬送されてくる、又はかかりつけの診療所などの初期救急医療機関から転送されてくる重症救急患者に対応するための医療機関を整備している制度 |
| | 病児・病後児保育 | 仕事等の都合により、病期中や病気回復期にある子の育児を家庭でできない場合に、病院・診療所、保育所等に付設された専用スペースにおいて、一時的な保育を行うもの |
| | ファミリー・サポート・センター | 子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)と子育ての手伝いをしたい人(提供会員)が、子育ての相互援助活動を行う会員組織 |
| | 付加価値額 | 企業が生産によって新たに生み出した価値。企業の生産額から原材料等の中間投入額を控除した額 |
| | プロモーション | 消費者の購買意識を促進する活動 |
| | ホームタウン | スポーツチームが本拠とする地域 |
| わ行 | ワーケーション | 英語のWork(仕事)とVacation(休暇)を合わせた造語。観光地やリゾート地などで働きながら休暇を取得すること。 |
| | ウェルビーイング | 身体的・精神的・社会的に良い状態であることをいい、短期的な幸福だけでなく、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。 |
| A to Z | AI | 人工知能(Artificial Intelligence)の略称。学習・推論・判断といった人間の知能のもつ機能を備えたコンピューターシステム |
| | DX | Digital Transformationの略称。将来の成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。 |
| | ICT | Information and Communication Technology の略称。情報や通信に関する技術のこと。 |
| | IoT | Internet of Things の略称。モノのインターネット。あらゆるモノがインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル、又はそれを可能とする技術の総称 |

| 用語 | | 解説 |
|--------------|-------------------|--|
| A to Z | KURURU | 長野地域の路線バス運賃の支払いに利用できる非接触型のICカード |
| | SWOT分析 | 目標を達成するための意思決定の手段として、組織等の内部環境や外部環境を「強み」、「弱み」、「機会」、「脅威」の4つのカテゴリーで要因分析を行うもの |
| | UIJターン | Uターン(故郷から別の地域に移住した人が、再び故郷に戻ってくること)、Iターン(故郷から別の地域に移住すること)、Jターン(故郷から別の地域に移住した人が、故郷近くの都市に移住すること)の総称 |
| | RESAS(地域経済分析システム) | 地方創生の様々な取り組みを情報面から支援するために、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム。経済産業省と内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)が提供している。 |



第三期長野地域連携中枢都市圏ビジョン

2026年4月 発行

編集・発行

長野市企画政策部企画課

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

(TEL)026-224-5010

(FAX)026-224-5103

(E-mail)kikaku@city.nagano.lg.jp

(ホームページ URL)<http://www.city.nagano.nagano.jp/>